

資料3

小動物管理センター管理運営委託業務の委託先募集に関する参考資料

高知県健康政策部薬務衛生課

目 次

小動物管理センター管理運営委託業務仕様書	P1
令和5年度中央小動物管理センター配車計画	P71
市町村別保護犬・引取犬頭数：県（R2年度～R4年度）	P72
小動物管理センター関係業務実績：県（R2年度～R4年度）	P73
殺処分頭数の推移：県・高知市（H26年度～R4年度）	P74
保護・引取り頭数：高知市（R2年度～R4年度）	P75
小動物管理センター光熱水費実績使用量	P76
電気料金の契約区分	P76
水道の口径	P76
保護収集車走行距離	P76

小動物管理センター管理運営委託業務仕様書

1 委託期間及び主な業務場所

(1) 委託期間

令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間

(2) 主な業務場所

ア 中央小動物管理センター 高知市孕東町 56-2

イ 中村小動物管理センター 四万十市古津賀 3069-4

2 委託業務（詳細な業務内容、実施区分については別紙1参照）

次に掲げる業務を受託者に委託する。

- (1) 係留されていない犬の保護・運搬・収容及び広報・啓発を伴ったパトロール
- (2) 中央小動物管理センター・中村小動物管理センター（以下「センター」という。）及び県の指定した場所（県の各福祉保健所及び高知市保健所等）での犬・猫の引取り（県の各福祉保健所、高知市保健所、住民及び警察等が保護・係留した犬も含む）
- (3) 疾病又は負傷した犬・猫の保護・運搬・収容及び獣医師による治療（収容中の負傷等を含む）※県より受診依頼があった場合は必須。
- (4) (1) から (3) の犬・猫の飼養及び健康管理
- (5) 県の決定に基づく殺処分及び火葬
- (6) 警察から依頼を受けた遺失物、証拠物件としての犬・猫の飼育管理
- (7) 収容犬・猫の所有明示（鑑札、迷子札、マイクロチップ等）の有無の確認
- (8) センターに持ち込みされた犬・猫の引取り
- (9) 県の各福祉保健所又は高知市保健所（以下「各保健所」という。）で返還手続きを済ませた犬・猫の引き渡し
- (10) 収容犬の性質判定（環境省主催平成30年度動物適正譲渡講習会資料に準じた判定）
- (11) 収容猫の性質判定（環境省主催平成30年度動物適正譲渡講習会資料に準じた判定）
- (12) 収容犬への狂犬病予防注射、フィラリア検査、収容猫への猫エイズ・白血病検査、収容犬・猫への混合ワクチン接種、検便、獣医師の定期診療(月1回)、必要に応じた治療
- (13) ウェブサイト(アニマルステーション含む)の作成・運営・保守
- (14) 飼い方・エンリッチメント・トレーニング方法の相談対応
- (15) 犬のしつけ方教室の開催

- (16) 譲渡の推進に向けた取組の実施（譲渡に向けた収容動物のエンリッチメント・トレーニング、譲渡会への参加、見学希望者への応対及び犬・猫の紹介、休日譲渡見学会の開催（中村/年間3回以上）など）
- (17) 譲渡した犬・猫の状況確認
- (18) 犬・猫の適正な飼養管理の啓発
- (19) 施設・設備の維持管理（敷地内の樹木の剪定を含む）
- (20) 施設・備品にかかる保守・管理
- (21) 災害発生時に収容された犬・猫の飼養管理、動物救護活動（保護活動、物資運搬等）への参加
- (22) 慰霊祭の運営
- (23) 動物愛護週間行事への参加及び出展
- (24) 県福祉保健所で収容する犬・猫の飼養管理物品購入（内容・数量は福祉保健所の指示による。）

3 使用施設

受託者は別紙2-1、2-2に掲げる県及び高知市の所有にかかる建物、設備、保護収集車を使用して委託業務を行うものとする。

なお、別紙2-1、2-2に掲げるものを無償で貸与する。

4 閉所日及び業務時間

(1) 閉所日

中央小動物管理センター

水曜日、土曜日、国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日（日曜日がこの日にあたる場合を除く）、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）。

中村小動物管理センター

土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）。

なお、飼養管理は毎日行うものとする。

(2) 業務時間

8時30分から17時15分までとする。

- (3) 「2委託業務(1)(3)」における県から緊急の出動要請があった場合は、(1)(2)の限りではない。

- (4) 主な委託業務については、従事時間を業務日誌（業務完了報告書別記第5号・第6号）に記録し、毎月集計のうえ提出すること。

5 犬・猫の保護・運搬・収容、飼養管理等業務の内容

- (1) 「2 委託業務（1）（2）（3）」の業務の執行については、県の策定した収集配車計画によるものとし、その保護内容については、各保健所の狂犬病予防員又は動物愛護管理指導員が明示したものとする。なお、各保健所からの要請には、配車計画にかかわらず、随時、調整のうえ対応すること。
- (2) 保護収集車で業務中にセンター及び各保健所と連絡がとれる体制をとること。
- (3) センターに収容された犬・猫については、特に指示がない場合は、センターに収容した日を入れて5日（土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始を除く）以上の適正な飼養管理をすること。また、感染症検査・治療・譲渡に向けた性質等を判定すること。
- また、犬猫ともに個体管理のため個体管理帳簿（別紙7-7、8-5）による情報の記録を行い、開所日には1日1回薬務衛生課にセンターの収容状況（別紙9-1、9-2）を報告する。
- (4) 咬傷犬については、狂犬病予防員から別途通知があるまでの間、犬を飼養管理すること。
- (5) 係留されていない犬の保護方法については、主体的な計画のもと実施するとともに、より確実な保護が行える複数の手法（網・ネット・保護箱・餌付け等）によって保護を試み、市町村・住民の苦情に対応できるように体制をとること。また、保護方法について業務日誌（業務完了報告書別記第5号・第6号）に記録するとともに保護要請に対する出動実績回数及び出動できなかった場合はその理由を記録するものとする。
- (6) 譲渡の推進に向けて、飼養希望者には収容犬・猫の情報を積極的に提供すること。譲渡に関する申請書類・報告書を受け取り、県へ提出すること。譲受者には個体情報と合わせてセンターでの様子（性質判定結果等に基づき飼養に際し必要と思われる情報）を書面（別紙7-8、8-6）で提供すること。譲渡2ヶ月後に譲渡した犬・猫の飼養状況を確認すること。確認方法は、飼養状況報告確認書の内容の確認の他、目視、電話、メール等により行うこと。飼養状況により2ヵ月経過後も継続的に確認・フォローアップを行うこと。
- (7) センターに収容された犬・猫については、収容している間、別紙10に基づき、ウェブサイト情報を掲載すること。
- (8) 上記（3）（4）（7）については、県が特別な理由があると認めた場合は、この限りではない。

6 関連施設・設備の維持管理業務の内容

センターの施設・設備の適切な維持管理を行うため、次に掲げる業務を行うこと。

- (1) 別紙4に基づくセンターの清掃業務
- (2) 別紙5から6に掲げる項目の機械設備の保守点検業務
- (3) 適切な樹木の剪定によるセンターの環境維持
- (4) 監視カメラ画像の確認による施設内の秩序維持

7 再委託を認める業務

次に掲げる業務については、あらかじめ書面により県の承諾を得た場合は、再委託ができるものとする。

- (1) 別紙4に基づくセンターの清掃業務
- (2) 別紙5から6に掲げる項目の機械設備の保守点検業務
- (3) センターウェブサイトの作成・保守業務
- (4) 別紙7-1、8-1に基づく譲渡に向けた収容動物のエンリッチメント・トレーニング※
- (5) 適切な樹木の剪定によるセンターの環境維持
- (6) 収容動物の火葬

8 業務区域等

業務区域等については、下表によるものとする。

センター	業務区域	主な業務内容
中央小動物管理センター	高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、香南市、香美市、安芸郡、長岡郡、土佐郡、吾川郡、高岡郡（四万十町を除く）	保護・収容・運搬、引取り、飼養管理、返還、譲渡、殺処分・火葬（中村小動物管理センター分を含む）
	高岡郡四万十町	中村小動物管理センターからの運搬、飼養管理、返還、譲渡、殺処分・火葬
中村小動物管理センター	宿毛市、土佐清水市、四万十市、幡多郡	保護・収容・運搬、引取り、飼養管理、返還、譲渡、殺処分（成犬除く）
	高岡郡四万十町	上記に加え、中央小動物管理センター又は須崎福祉保健所への運搬

9 人員配置

原則として、受託者の職員を次により配置して業務に従事すること。

- (1) 中央小動物管理センターに責任者を1名配置すること。
- (2) 保護収集車1台毎に2名以上の職員を配置し、「2委託業務(1)(2)(3)」の業務を行うこと。
- (3) 飼養管理や、センター窓口での犬・猫の引取り、相談・問い合わせ対応業務のため、業務時間中はそれぞれ常時1名以上の職員を配置すること。

10 費用の負担区分

- (1) 費用の負担区分は、別紙3によるものとする。
- (2) 1件につき3万円(税込)までの修繕は受託者の負担とし、それを超える修繕及び別紙3の4のうち県が保有すべき物品の購入については、県と協議のうえ決定する。

11 法令の遵守

センターの管理運営にあたっては、本仕様書及び法令を遵守しなければならない。特に、次に掲げる法令を遵守すること。

- (1) 狂犬病予防法(昭和25年法律第247号)
- (2) 動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年法律第105号)
- (3) 狂犬病予防法施行令(昭和28年政令第236号)
- (4) 狂犬病予防法施行規則(昭和25年厚生省令第52号)
- (5) 動物の愛護及び管理に関する法律施行規則(平成12年総理府令第117号)
- (6) 狂犬病予防法施行細則(昭和25年規則第76号)
- (7) 高知県動物の愛護及び管理に関する条例(平成7年条例第4号)
- (8) 高知県動物の愛護及び管理に関する条例施行規則(平成7年規則第85号)
- (9) 個人情報保護に関する法律
- (10) 高知県個人情報保護に関する法律施行条例

本委託期間中に(1)から(10)に規定する法令に改正があった場合は、改正された内容を適用する。

12 故障・事故等の報告

- (1) 「3使用施設」の故障・事故等の報告は、直ちに行うこと。
- (2) 業務を行う中で人身事故(自損、加害、被害)が発生した場合は、直ちに概要を連絡するとともに、必要な措置を講じること。

- (3) 業務を行う中で発生した事故等により別紙 2-1、2-2 の施設・設備に破損、故障等が発生した場合は、直ちに概要を連絡すること。
なお、復旧にかかる費用負担については、協議のうえ決定する。

13 基本的遵守事項

本業務を履行するにあたり、受託者は次の事項を厳守しなければならない。

- (1) 収容動物数削減に向け、適正飼養の啓発に努める。収容動物に対して可能な範囲で心身の適切なケアを施し、動物福祉に寄与した飼養管理を行うと共に、動物の譲渡に努めること。
- (2) 勤務中は礼儀正しく品位を保ち、住民への応対にあたっては、相手に不快感を与えることがないよう態度・言葉遣いに注意し、親切かつ丁寧に、また、迅速、明朗に行うこと。
- (3) 業務時間を遵守し、みだりに雑談したり所定の場所を離れたりすることがないこと。
- (4) 職員に対して、委託業務のスキルアップに必要な研修を実施すること。また、必要に応じて県の指定する研修に参加すること。その際、研修計画を策定し、あらかじめ県の承認を得て実施し、受講後に報告すること。
- (5) 緊急時（災害や地震、台風等の災害の発生時）のマニュアルを作成し、職員に指導を行うこと。
- (6) 公文書の管理については、紛失、情報の漏洩等がないよう、取扱いには十分注意すること。
- (7) 業務遂行にあたっては「個人情報取扱特記事項」及び「高知県情報セキュリティポリシー」を遵守すること。
- (8) 県が業務の実施に関する調査及び報告を求めたときは、速やかに結果等を報告し、問題がある場合は改善すること。事務処理方法において改善を要する場合は、県と協議すること。
- (9) 委託期間が終了し、受託者がかわって業務委託が終了することとなった場合には、新しい受託者に対し、業務のノウハウ等を含めセンター業務が円滑に滞りなく行われるよう業務の引継ぎを実施すること。この場合、新しい受託者と協議し、円滑に引継ぎを行うこと。

14 その他

- (1) 翌年度の事業開始までに別紙 11 による委託業務実施計画書を提出すること。
また、計画書の内容に変更が生じた場合は、同様式により速やかに県に届け出ること。

- (2) 業務の実施内容に対する自己評価を行い、業務の改善内容を県に報告すること。
- (3) 本仕様書に定めのない事項は、必要に応じて協議のうえ決定するものとする。
- (4) 各様式については、協議のうえ、必要に応じて修正することができる。
- (5) 本委託業務については、県と高知市が締結した「小動物管理センターの管理運営委託の協定」に基づく業務委託であることから、高知市管内の収容犬・猫に係る事項については「県」を「高知市」に読み替えるものとする。

業務内容、実施区分等一覧表

業 務 内 容	実施区分		備 考
	県	受託者	
係留されていない犬の保護・運搬・収容			
保護・運搬・収容		○	
公示のための報告（飼い主不明の場合）		○	管轄の各保健所への報告
飼い主不明の公示	○		
飼い主への通知	○		
飼い主からの犬・猫の引取り			
センターでの引取り		○	
県が指示した場所での引取り		○	
引取手数料の金額及び証紙の貼付確認	○		
引取手数料収入事務	○		
市町村へ情報提供するための報告（飼い主不明の場合）		○	管轄の各保健所への報告
その他引取りに関すること		○	
疾病又は負傷した犬・猫の収容・運搬及び治療			
収容・運搬		○	
受診・治療		○	県より依頼があった場合は必須
犬・猫の処分			
殺処分の決定	○		
殺処分		随時協議	
火葬		○	埋葬含む
その他処分に関すること		○	
犬・猫の返還			
返還の決定	○		
返還手数料収入事務	○		
飼い主への返還		○	
収容犬への狂犬病予防注射、収容犬・猫への混合ワクチン接種、獣医師の定期診療			
注射の対象となる犬・猫の決定	○		
注射及び獣医師による定期診療の実施		○	全頭の状態確認。なお、体調不良動物は診察を必須とする（可能な範囲で視診以外の診察を受け、必要時は治療薬の処方も受けること）
収容犬の性質判定			
収容犬の一次判定及び二次判定 環境省主催平成 30 年度動物適正譲渡講習会資料に準じた判定		○	別紙 7-2～6 による

業 務 内 容	実施区分		備 考
	県	受託者	
収容犬の飼養管理			
給餌（給水含む）		○	別紙 7-1 による
運動等		○	別紙 7-1 による
犬舎の清掃、消毒及び衛生管理		○	別紙 7-1 による
健康管理（感染症検査及び対策、治療、看護、介護を含む）		○	別紙 7-1 による、感染症検査は検便、フィラリア検査
エンリッチメント・トレーニング		○	別紙 7-1 による
シャンプー		○	別紙 7-2 による
個体情報・感染症検査結果・治療履歴等の記録		○	別紙 7-7 による
医薬材料費等購入			
発注	○		駆虫薬（ノミ・ダニ、フィラリア）、抗生物質、処置薬、衛生材料、消毒薬等
支払い		○	
保管・管理	○		
収容猫の性質判定			
収容猫の一次判定及び二次判定環境省主催平成 30 年度動物適正譲渡講習会資料に準じた判定		○	別紙 8-2～4 による
収容猫の飼養管理			
給餌（給水含む）		○	別紙 8-1 による
猫室・猫舎の清掃、消毒及び衛生管理		○	別紙 8-1 による
健康管理（感染症検査及び対策、治療、看護、介護、を含む）		○	別紙 8-1 による 感染症検査は検便、猫エイズ・白血病検査
エンリッチメント・トレーニング		○	別紙 8-1 による
シャンプー		○	別紙 8-2 による
個体情報・感染症検査結果・治療履歴等の記録		○	別紙 8-5 による
医薬材料費等購入			
発注	○		駆虫薬（ノミ・ダニ）、抗生物質、処置薬、衛生材料、消毒薬等
支払い		○	
保管・管理	○		
全ての犬・猫の譲渡			
収容動物の情報発信（ウェブサイト・SNS・チラシ配布やポスター掲示等）、センターでの譲渡会開催、それ以外の譲渡会への参加		○	積極的な譲渡活動

業 務 内 容	実施区分		備 考
	県	受託者	
譲受者の決定	○		管轄の各保健所への報告
譲受者への手続き（書類作成含む）		○	譲渡願の受理、譲渡動物情報確認書の作成等
譲渡先の飼養環境調査		○	譲渡先飼養環境調査票による
県・高知市の不妊去勢手術等実施にかかる事務補助		○	申請手続きにかかる事務補助
譲渡犬・猫の引渡し、個体情報の提供		○	別紙 7-8、8-6 による
譲渡後の飼養状況確認		○	ボランティアへの譲渡を除く
慰霊祭の実施			
案内文書の発送	○		
その他慰霊祭に関すること		○	
ウェブサイトの運営管理			
収容動物情報の掲載・更新		○	別紙 10 による、返還や譲渡促進を目的とする
収容動物情報広報効果検討・仕様変更		○	
アニマルステーション利用者の登録内容の確認		○	別紙 10 による
アニマルステーションへの掲載、削除		○	
アニマルステーションへの問い合わせ等対応		○	
その他運営管理に関すること		○	SNS（Instagram 等）
センター保守管理			
清掃		○	別紙 4 による
機械設備の保守点検		○	年 2 回（9 月及び 3 月）実施すること
監視カメラのチェック		○	
消防用設備保守点検	○		
浄化槽管理	○		
保護収集車保守管理			
清掃		○	
定期点検・車検		○	
県福祉保健所収容動物の飼養管理物品購入			
発注		○	収容動物の状況に合わせ、内容・数量は福祉保健所の指示による
支払い		○	
保管・管理	各福祉保健所		

(注)係留されていない犬の保護・収容場所が高知市の場合は、「飼い主不明の公示」、「飼い主への通知」、「引取手数料収入事務」、「返還の決定」、「返還手数料の収入事務」及び「譲受者の明示及び決定」の実施区分は高知市保健所となる。

使用施設

1 中央小動物管理センター

(1) 施設

ア 所在地 高知市孕東町 56 番地 2

イ 面積 1,210.67 m²

ウ 家屋種類、面積

事務所 385.20 m²

車庫 92.30 m²

小動物舎 8.52 m²

(2) 車両（保護収集車）

ア ダイハツ ハイゼットカーゴ 高知 880 あ 1125

登録年月日：令和 2 年 8 月 31 日 乗車定員：2 人 車両重量：1010kg

燃料の種類：ガソリン 2 年車検

イ トヨタ ダイナ 高知 800 さ 7390

登録年月日：平成 26 年 3 月 7 日 乗車定員：6 人 車両重量：2290kg

燃料の種類：ガソリン 1 年車検

ウ トヨタ ハイエース 高知 400 セ 7311

登録年月日：平成 28 年 11 月 4 日 乗車定員：3 人 車両重量：1880kg

燃料の種類：ガソリン 1 年車検

2 中村小動物管理センター

(1) 施設

ア 所在地 四万十市古津賀 3069-4

イ 面積 1,216 m²

ウ 家屋種類、面積

事務所 165.20 m²

車庫 40.50 m²

小動物舎 13.50 m²

(2) 車両（保護収集車）

ア トヨタ ダイナ 高知 800 さ 6216

登録年月日：平成 22 年 3 月 26 日 乗車定員：3 人 車両重量：2510kg

燃料の種類：ガソリン 1 年車検

使用施設・設備一覧

施設・設備	備 考
冷凍庫（サンヨー MDF-436）	中央小動物管理センター
追込み器	中央小動物管理センター
冷暖房エアコン （東芝 冷暖 RAS-402NT）1 機	中央小動物管理センター
冷暖房エアコン （東芝 冷暖 RAS-5620D）1 機	中央小動物管理センター
冷暖房エアコン （東芝 冷暖 RAS-225G）1 機	中央小動物管理センター
冷暖房エアコン （日立 冷暖 RAS-ZJ63E2）2 機	中央小動物管理センター
冷暖房エアコン （パナソニック CS-285CF）1 機	中央小動物管理センター
冷暖房エアコン （三菱 MSZ-GXV22J-W）1 機	中央小動物管理センター
冷暖房エアコン （ダイキン 冷暖 F22WTESW）1 機	中村小動物管理センター
冷暖房エアコン （ダイキン 冷暖 F22VTESW）1 機	中村小動物管理センター
冷暖房エアコン （ダイキン 冷暖 F22VTESW）1 機	中村小動物管理センター
冷暖房エアコン （日立 冷暖 RAS-ZJ63E2）2 機	中村小動物管理センター
簡易小動物処分装置（フジアーマ）2 機	中央小動物管理センター
冷凍庫（シャープ FC-S300-W）	中村小動物管理センター
監視カメラシステム（ALSOK）1 式	中央小動物管理センター
電話・FAX	
088-831-7939	中央小動物管理センター電話番号
088-831-7953	中央小動物管理センターFAX 番号
0880-34-6252（FAX 同番号）	中村小動物管理センター電話・FAX 番号

費用の負担区分

内 容	実施区分		センター	備 考
	県	受託者		
1 配置職員の人件費		○	中央 中村	時間外手当含む
2 施設運営に係る光熱水費		○	中央 中村	
3 燃料費		○	中央 中村	保護収集車ガソリン、白灯油、炭酸ガス含む
4 消耗品費		○	中央 中村	捕獲・清掃・消毒用道具、委託業務に使用する用具、事務用品、住宅地図、電球類、被服(制服)、作業靴、名札等
5 保護収集車関係費用		○	中央 中村	車検、点検、重量税、タイヤ交換、任意保険料(対人・対物無制限)含む
6 保護収集車	○		中央 中村	別紙 2-1 を貸与
7 飼料代		○	中央 中村	県福祉保健所収容動物分含む
8 医薬材料費		○	中央 中村	駆虫薬(ノミ・ダニ・フィラリア)、抗生物質、処置薬、衛生材料、消毒薬等
9 通信運搬関係費用		○	中央 中村	高速料金、切手代、宅配代等
10 収容動物・負傷動物の治療費		○	中央 中村	県福祉保健所収容動物分含む
11 収容動物の感染症対策費		○	中央 中村	検便、(犬) フィラリア検査、(猫) エイズ・白血病検査
12 狂犬病予防注射接種費用		○	中央 中村	生後 90 日以下の子犬については、90 日を超えての収容が見込まれる場合
13 収容動物ワクチン接種費用		○	中央 中村	(犬) 原則 7 種以上 (猫) 原則 3 種以上

内 容	実施区分		センター	備 考
	県	受託者		
14 獣医師往診費用		○	中央 中村	月 1 回以上
15 収容動物の火葬費		○	中央 中村	
16 エンリッチメント・トレーニング費用		○	中央 中村	
17 職員研修費用		○	中央 中村	
18 機械保守点検費用		○	中央 中村	定期点検 2 回／年(9 月及び 3 月に実施すること)
20 小動物管理センターの設備	○		中央 中村	別紙 2-2 を貸与
21 収容動物輸送容器、ケージ	○		中央 中村	
22 ウェブサイト作成、運営、管理に係る費用		○	中央 中村	パソコン、プリンターの経費含む
23 樹木選定		○	中央 中村	
24 慰霊祭実施に係る経費		○	中央 中村	各 1 回／年
25 浄化槽管理	○		中央	保守点検 12 回／年、清掃 1 回／年、水質検査 1 回／年
26 汚水槽管理	○		中村	保守点検 1 回／年 清掃 1 回／年 し尿汲み取り
27 消防用設備保守点検	○		中央	2 回／年

中央・中村小動物管理センター掃除作業最低基準

		玄 関 廊 下	事務室	会議室	休養室 (昼)	風呂場	トイレ	外回り	動物 収容室
日常 清掃	床掃除(掃き掃除又は モップ拭き)	1/週	1/週	1/週					
	床掃除(モップ水拭き ブラッシング)					1/週			
	ちり払(窓サッシ・壁 等)	1/週	1/週	1/週	1/週	1/週	1/週		
	雑巾がけ (机・カウンター等)	1/週	1/週						
	流し回り清掃		1/週	1/週	1/週				
	便器・手洗等清掃						1/週		
	出入口マット清掃 (水洗)	1/週							
	拾い掃							1/週	
	畳床掃除(掃き掃除)				1/週				
洗浄・消毒								毎日	
定期 清掃	畳床掃除 (乾いた雑巾で拭く)				2/年				
	ワックス塗り・磨き出 (樹脂)	2/年	2/年	2/年					
	トイレ床掃除(洗剤水 洗)						2/月		
	ガラス拭き	2/年							
	除草・剪定作業							2/年	

清掃方法

1 日常清掃

(1) 事務室、廊下の清掃

事務室及び廊下の床は、椅子その他容易に移動できるものは移動させたいうえ、ほうき、回転箒等又は電気クリーナーを用いて、ごみ、ほこり等が飛散しないよう入念に掃き掃除をし、机の上はよく洗った雑巾で水拭きすること。

(2) 畳床の清掃

ほうきを用いて入念に掃除すること。

(3) 給湯室の清掃

汚れをよく拭き取った後、よく水拭きすること。

(4) 湯沸かし流し台の清掃

流し台は洗剤で洗い、雑巾で水拭きすること。

(5) 洗面器、トイレの清掃

丁寧に洗剤を用いて洗い、さらに水洗いのうえ乾いた雑巾で拭くこと。

(6) 鏡

適正な洗剤を用いて拭き、乾いた布で拭き磨きをすること。

(7) トイレのドアパネル、腰タイル、巾木タイルの清掃

雑巾で水拭きすること。

(8) 出入口マットの清掃

付着した土砂を水洗い等により取り除くこと。

(9) くずかご、灰皿等の処理

ごみ、吸い殻、茶がら等を取り集め、所定の場所に捨てること。

(10) 動物収容室の洗浄及び消毒

ア 洗剤を用い洗浄後、水切りを行い、消毒（殺菌・殺ウイルス・消臭）を適正に行うこと。

イ 洗浄時は、収容している犬・猫にできるだけ水がかからないように作業を行うこと。

ウ 給餌容器及び清掃道具の洗浄消毒及び殺菌を行うこと。

エ 動物収容室への出入り時は、踏み込み消毒槽により消毒すること。

2 定期清掃

(1) 床洗浄、ワックス塗り及び研磨

アスタイル、ソフトタイル等のタイル張りの床は、椅子、家具その他容易に移動できるものは移動させたいうえ、砂、泥、ごみ等を掃き取り、適正な洗剤を用いて洗浄後、樹脂ワックスを塗布すること。

また、必要に応じ、補修塗りをすること。

(2) 窓ガラス拭き

両面とも、まず適正な洗剤（スチールに有害なもの、またペンキが溶解されるおそれのあるものは不可）にて拭き、さらに乾布で拭き磨きすること。

中央小動物管理センター機械設備保守点検対象設備一覧表

機械設備名	点検項目	機械設備名	点検項目
自動追込機	外観（本体） 出入扉 走行用モーター スプロケット 車輪 クラッチ 強制追込板 軸受 押ボタンスイッチ リミットスイッチ レール（ギヤーレール） トリックレール	保護室	外観（前面） 外観（後面） 外観（側面） 手動追込みフェンス 巻上げスプロケット ギアードモーター ガイド車輪 ガイドスプロケット リミットスイッチ（1） リミットスイッチ（2） リミットスイッチ（3） リミットスイッチ（4） リミットスイッチ（5） 電動巻上げワイヤー 駆動押ボタン 入口扉 エサ投入口 レール スライドフェンス
脱臭装置	外観（本体） ブロワー（保護室排気） 給気扇（保護室給気） 排気臭 駆動装置	ガス供給装置	ボンベ室 架台 ガス配管 連結管 圧力計・圧力計元弁 集合装置元弁 電装機器

中村小動物管理センター機械設備保守点検対象設備一覧表

機械設備名	点検項目	機械設備名	点検項目
ガス供給装置	ポンベ室 架台 ガス配管 連結管 圧力計・圧力計元弁 集合装置元弁 電装機器	保護室	外観（前面） 外観（後面） 外観（側面） 手動追込みフェンス 巻上げプロケット ギアードモーター ガイド車輪 ガイドプロケット リミットスイッチ（1） リミットスイッチ（2） リミットスイッチ（3） リミットスイッチ（4） 電動巻上げワイヤー 駆動押ボタン
脱臭装置	外観（本体） 給気扇（保護室給気・排気） 排気臭 駆動装置		入口扉 エサ投入口 レール スライドフェンス
操作盤	保護室排気ファン電流計 保護室給気ファン電流計		

収容犬の飼養管理に関する仕様書

1 収容犬

(1) 定義

保護又は引取り等により収容された犬。

(2) 飼養管理

可能な限りの返還・譲渡を目的に適正な飼養管理を行うこととする。

(3) 飼養管理頭数及び期間

動物の福祉に十分配慮し、センターの収容能力の許す限りの頭数及び期間とする。
クレートの利用等短期間収容能力を上げる工夫をし、福祉保健所に係留されている動物を速やかにセンターへ収容すること。

(4) 給餌(給水含む)

開所日 朝・夕 1 回ずつ

閉所日 午前中 1 回 (多めに与えること)

(5) 運動等

・原則として毎日、日光浴させること。また、可能な限り運動の機会を与えること。

※天候不良等の理由で実施できない場合はこの限りでない。

※人への攻撃性が高い犬は運動等の対象外とする。

※日光浴や運動ができない場合、知育玩具や噛む玩具、嗅覚を使った遊びを提供するなど動物福祉が低下しない工夫を実施すること。

(6) 犬舎の清掃及び衛生管理

ア 犬舎出入り時は踏込み消毒槽により履き物を消毒すること。

イ 履き物及び犬舎の消毒には殺ウイルス効果 (特にパルボウイルス) のある薬剤を適正濃度で使用すること。

ウ 犬舎、ケージ及び給餌容器の洗浄消毒及び殺菌を行うこと。

エ 排泄物を随時除去すること。

オ 空調機器等により室温の管理をすること。

(7) 性質判定及び健康管理 (感染症検査及び対策、応急処置等の治療、看護、介護を含む)

収容時にノミ・ダニ駆虫、感染症検査 (フィラリア) を実施し、結果に応じて駆虫を含む治療を行うこと。

健康状態を把握し、異常があった場合は獣医師による治療を行うこと。

性質判定・飼養管理のフローチャートによること。(別紙7-2参照)
判定後、犬の不安解消や譲渡促進に向けたエンリッチメント・トレーニング*を実施すること。定期的に性質判定を実施し、犬の状態を把握すること。

※エンリッチメント・トレーニング

- エンリッチメントとは動物福祉*¹向上を図ることを指す。動物がその種らしく、安全でその動物にとっていい結果を得られる環境を整え提供(環境設定)すること。収容中動物の状況に合わせて提供を継続する必要がある。
- トレーニングとはその動物が暮らす環境の中でより良く生活するために行動できる環境を提供すること。動物の学習理論*²に基づきその行動を練習すること。
- まず動物が落ち着いて食事や排泄、睡眠ができること目指し、定期的に行動の記録を取る(再判定)で改善が見られない場合は環境設定の再検討や、研修の一環としてトレーナーへの相談を行う。
- トレーニングもエンリッチメントの一環であり、すべてにおいて収容動物がセンターにおいてその種らしく福祉を満たした生活を送ること、譲渡に向け家庭での生活にスムーズに馴染めるようサポートすることを目的とする。

※1：動物が精神的・肉体的に充分健康で、幸福であり、環境とも調和していること。栄養、医療、環境、行動を観察して客観的に充足度を測るものである。

※2：『環境→行動→変化』というプロセスをたどって、動物の学習(この環境に置かれた時、この行動をすれば、このように環境が変化すると理解すること)とそれに伴い行動が形成されるという理論。環境とは物・音・人・他の動物など犬の周囲をとりまく全てを指す。行動とは犬が今置かれている環境(行動の前に提示された環境)を変えようとするためにとった行動。変化はその行動の結果である。

(8) 譲渡

性格、健康状態により動物の状態は様々であり、譲受希望者に(9)の書面を使用して飼養管理のアドバイスを行いつつ個体の特性を理解してもらうように務めること。理解を示す譲受者には譲渡を前向きに検討し、譲渡後のフォローアップ(しつけ教室の参加を勧める、簡易な飼養管理であればアドバイスを行う、参考になるサイトやトレーナーの情報を伝える等)を行う。

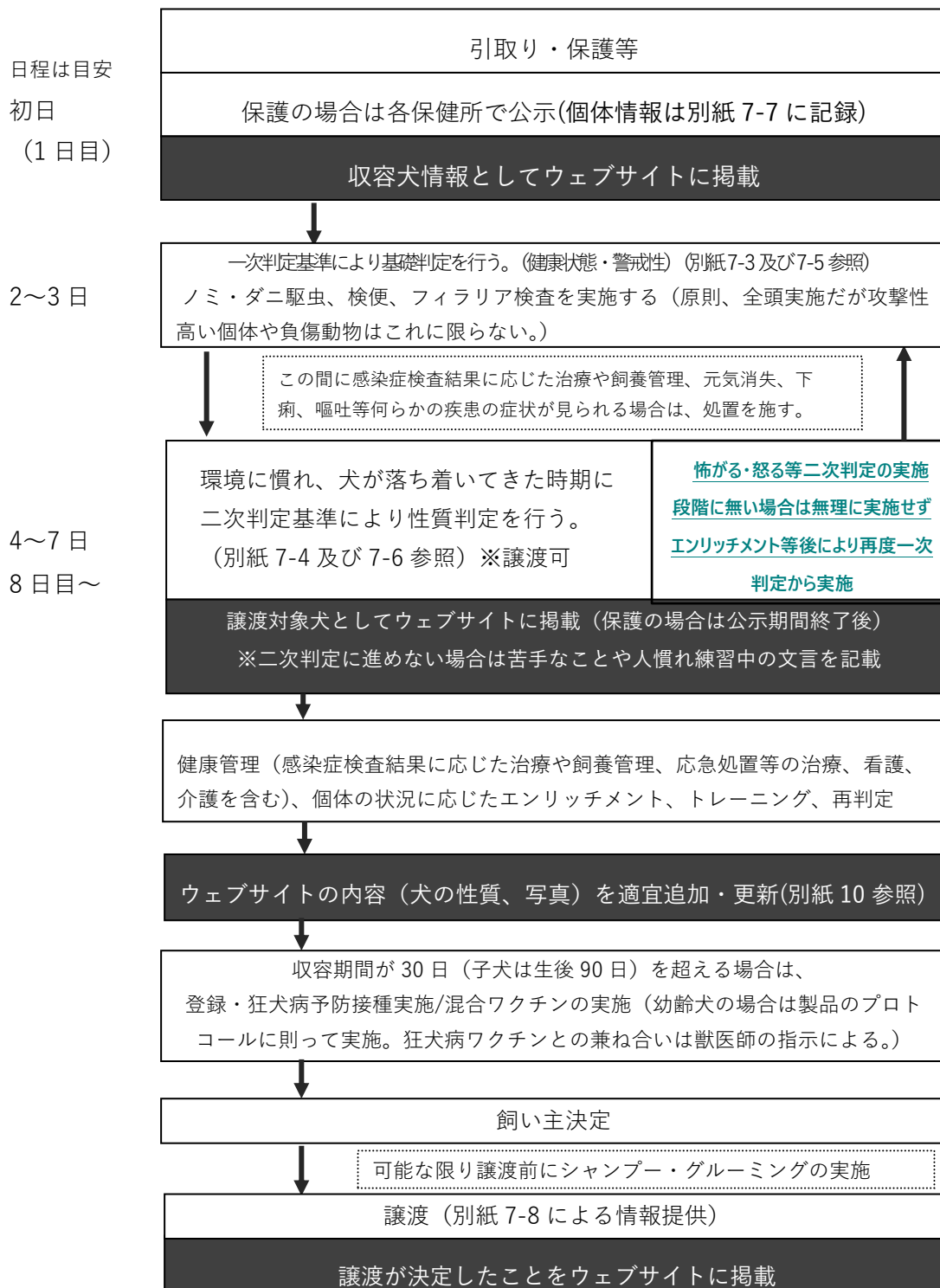
動物の譲渡時期については、原則幼齢犬であれば家庭生活での刺激に慣れやすい社会化期を逃さないよう適した時期(57日齢以降のできるだけ早期の譲渡に向け30日齢頃から)ウェブサイト、SNS、チラシ配布等にて里親募集を開始すること。成犬についても性質判定とある程度のエンリッチメント・トレーニングを通して人への恐怖心が減る傾向を確認できれば譲受希望者に案内をすること。家庭で問題なく過ごせる状態でない場合であっても上記のとおり譲受者への理解促進やフォロ

ーアップにより譲渡後に問題無く過ごせる兆候がある場合はこの限りではない。

(9) 情報管理

収容犬の情報は別紙 7-7 に記録し、適切に参照できるよう管理すること。収容犬の健康状態、性質判定結果や日々の飼養管理の中で飼養にあたって注意すべき点等を記録し、返還・譲渡時に対象者が得るべき情報を別紙 7-8 により提供すること。

収容犬の性質判定・飼養管理フローチャート



※収容犬が負傷や感染症で重篤である、攻撃性が高く動物と職員の安全が確保できない等長期収容することで動物福祉を損ないかねない場合は、県の決定に基づき殺処分することができる。

※狂犬病の疑い及び著しい攻撃性が見られる等の場合はフローチャートの対象外とする。

【犬（子犬）一次判定】

対象犬		性別/年齢	
管理番号		名前	
備考	(例) 疥癬治療中でかゆみや痛みがある可能性高い。薬剤塗布をしてから人を避けがち。		

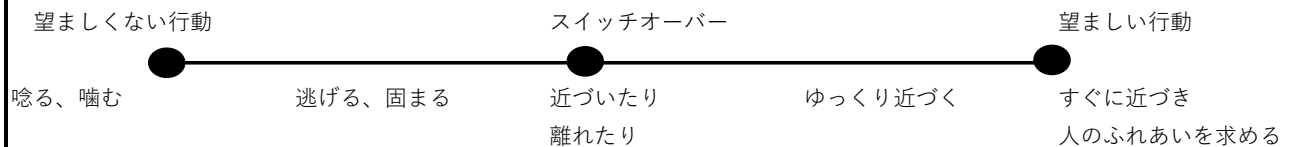
実施日	
実施者(2名)	

テスト項目	(1) 犬が入っているサークルに、正面から声をかけずに近づく 犬と目を合わせ真正面から近づく人が多いので、その時の反応を見る。
※犬舎で実施	(2) 体を横向きにする 姿勢をかえることで反応がどう変わるか見る。 (3) 体を低くして、やさしく声をかける 体を低くすることで、犬の警戒心を取り除く反応を見る。 (4) 柵越しに手のおいを嗅がせる 犬が自分から積極的に人に寄ってくるかどうか、友好の度合いを見る。

目的	『人への関心度』 『サークルという特殊な環境への許容度』をチェックする
----	--

記録	行動の形	テスト項目	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 近づいてくる	1・2・3・4	<input type="checkbox"/> 人とのふれあいを求めている
	<input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる	1・2・3・4	<input type="checkbox"/> 人との距離を求めている
	<input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている	1・2・3・4	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす	1・2・3・4	
	<input type="checkbox"/> 人から離れる	1・2・3・4	【メモ】
	<input type="checkbox"/> 逃げる	1・2・3・4	
	<input type="checkbox"/> その他（具体的に）	1・2・3・4	
	<input type="checkbox"/> ボディランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		

どの位置にいるか？（再判定の場合は過去記録と比較する）



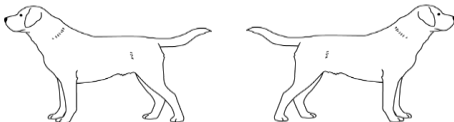
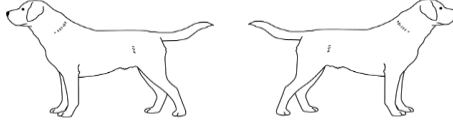
【備考】 ● 今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）

【健康状態の確認】

確認事項		状態	備考（加療の有無等）
体格	骨格系の異常（骨折・脱臼・先天性異常等）		
	著しい消瘦、起立困難、歩行困難		
皮膚	皮膚炎・外傷等		
体毛	脱毛等		
目	伝染性疾患が疑われる症状（目やに、流涙等）あり		
	眼球の異常（白濁、混濁、先天性疾患等）		
耳	外部寄生虫が疑われる著しい汚れ・外耳炎		
鼻	伝染性疾患が疑われる症状（鼻汁、くしゃみ等）		
肛門	肛門周辺の汚れ（下痢、血便、脱肛等）		
【メモ】			

【犬（子犬）二次判定②】 (1回目・再判定)

子犬をゆっくり撫でる（3～4回）

<p>テスト項目 ※サークル内 で実施。</p>	<p>・犬を手のひらでゆっくりと撫でる動作を3～4回繰り返す。 ・覆い被さるような姿勢で、目を合わせず、声もかけずに犬の体を触る。</p>		
<p>目的</p>	<p>『人の突然の不審な動きや、人に触られることに対する許容度』をチェックする</p>		
<p>記録</p>	<p style="text-align: center;">行動の形</p> <p><input type="checkbox"/>逃げずにその場にいる</p> <p><input type="checkbox"/>激しい飛びつき</p> <p><input type="checkbox"/>手にじゃれつく</p> <p><input type="checkbox"/>手をさける</p> <p><input type="checkbox"/>人から離れる</p> <p><input type="checkbox"/>固まる</p> <p><input type="checkbox"/>手にかみつく</p> <p><input type="checkbox"/>その他（具体的に）</p>	<p style="text-align: center;">行動の機能</p> <p><input type="checkbox"/>人とのふれあいを獲得</p> <p><input type="checkbox"/>人との距離を獲得</p> <p><input type="checkbox"/></p>	
	<p style="text-align: center;">【メモ】</p>		
<p>受け入れられた場所</p>		<p>嫌がった場所</p>	
			
<p>【備考】</p>	<p>●今後の方針など (環境設定の方法や接し方の注意点など)</p>		

【犬（子犬）二次判定③】（1回目・再判定）

子犬を持ち上げる

テスト項目 <small>※サークル内や部屋 で実施。</small>	・子犬の胸の下に手を入れ、床から少し持ち上げる（30秒） ・逃げないように押さえるのではなく自由な行動ができるよう配慮する。 ・じっとしない場合は無理をせず、落下に注意する。	
目的	『人の手に対する反応、地面から離れる刺激に対する許容度』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	□じっとしている（緊張度はどうか）	□
	□体をくねらせる手から逃げようとする	□
	□固まる	□
	□うなる、嘔む	
	□その他（具体的に）	
□ボディールanguage（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【犬（成犬）一次判定】 (1回目・再判定)

対象犬		性別/年齢	
管理番号		名前	
備考			

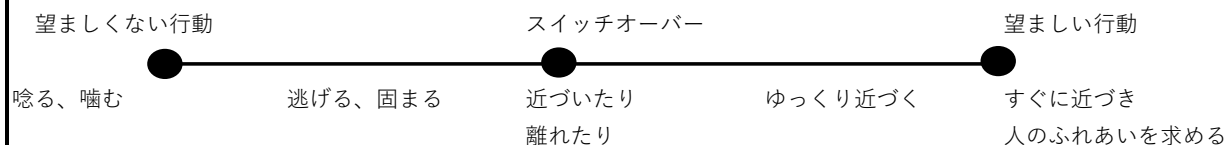
実施日	
実施者(2名)	

テスト項目	<p>(1) 犬が入っている犬舎に、正面から声をかけずに近づく 犬と目を合わせ真正面から近づく人が多いので、その時の反応を見る。</p> <p>(2) 体を横向きにする 姿勢をかえることで反応がどう変わるか見る。</p> <p>(3) 体を低くして、やさしく声をかける 体を低くすることで、犬の警戒心を取り除く反応を見る。</p> <p>(4) 柵越しに手のおいを嗅がせる 犬が自分から積極的に人に寄ってくるかどうか、友好の度合いを見る。</p>
-------	---

目的	<p>『人への関心度』 『犬舎という特殊な環境への許容度』をチェックする</p>
----	--

記録	行動の形	テスト項目	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 近づいてくる <input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる <input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている <input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 逃げる <input type="checkbox"/> その他（具体的に）	 	
			【メモ】
	<input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		

どの位置にいるか？（再判定の場合は過去記録と比較する）



【備考】	● 今後の方針など (環境設定の方法や接し方の注意点など)
------	-------------------------------

【健康状態の確認】

確認事項		状態	備考（加療の有無等）
体格	骨格系の異常（骨折・脱臼・先天性異常等）		
	著しい消瘦、起立困難、歩行困難		
皮膚	皮膚炎・外傷等		
体毛	脱毛等		
目	伝染性疾患が疑われる症状（目やに、流涙等）あり		
	眼球の異常（白濁、混濁、先天性疾患等）		
耳	外部寄生虫が疑われる著しい汚れ・外耳炎		
鼻	伝染性疾患が疑われる症状（鼻汁、くしゃみ等）		
肛門	肛門周辺の汚れ（下痢、血便、脱肛等）		
【メモ】			

【犬（成犬）二次判定①】（1回目・再判定）

対象犬		性別/年齢	
管理番号		名前	
備考			

実施日	
実施者(2名)	

犬を会場に連れてくる

テスト項目 ※犬舎以外の で実施。リード有。	・リードを付けて、犬をテスト会場へ連れてくる。 ・ハンドラーは、リードを緩め、犬が匂いを確かめたり、自然な動作が出るようにする。	
目的	『環境が変化することへの許容度』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> しばらく動き回っているが、すぐに落ち着く <input type="checkbox"/> 動き回る <input type="checkbox"/> 匂い嗅ぎ <input type="checkbox"/> 排泄 <input type="checkbox"/> 固まって動けない <input type="checkbox"/> リードの先端で激しく動き回る <input type="checkbox"/> その他（具体的に） <input type="checkbox"/> ボディランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	<input type="checkbox"/> 環境の確認 <input type="checkbox"/> 新しい刺激からの回避 <input type="checkbox"/> <div style="text-align: center;">【メモ】</div>
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【犬（成犬）二次判定②】（1回目・再判定）

リードを持って立ち、犬の反応を見る

テスト項目 ※犬舎以外の で実施。リード有。	・ハンドラーは、リードの長さを固定して、その場を動かず、しっかり立つ。 ・犬と目を合わせたり声をかけたりしない。 人に対して、犬が自発的にコンタクトを取ろうとするかどうかを見る。 犬に引っ張られてふらつかないよう、大型犬の場合は特にしっかりリードを握っておく。 ただし、犬の自然な行動が出るようリードは少し長めに持つ。														
目的	『人に関する関心度合い』をチェックする														
記録	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="336 557 1075 591">行動の形</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="336 598 1075 631"><input type="checkbox"/>近づいてくる</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 638 1075 672"><input type="checkbox"/>その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 678 1075 712"><input type="checkbox"/>近づかない、止まっている</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 719 1075 752"><input type="checkbox"/>人を見ない、目や顔を逸らす</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 759 1075 792"><input type="checkbox"/>人から離れる</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 799 1075 833"><input type="checkbox"/>その他（具体的に）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 907 1075 940"><input type="checkbox"/>ボディランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）</td> </tr> </tbody> </table>	行動の形	<input type="checkbox"/> 近づいてくる	<input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる	<input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている	<input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす	<input type="checkbox"/> 人から離れる	<input type="checkbox"/> その他（具体的に）	<input type="checkbox"/> ボディランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1080 557 1442 591">行動の機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1080 598 1442 631"><input type="checkbox"/>人とのふれあいを求めている</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1080 638 1442 672"><input type="checkbox"/>人との距離を求めている</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1080 678 1442 712"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1080 745 1442 779" style="text-align: center;">【メモ】</td> </tr> </tbody> </table>	行動の機能	<input type="checkbox"/> 人とのふれあいを求めている	<input type="checkbox"/> 人との距離を求めている	<input type="checkbox"/>	【メモ】
行動の形															
<input type="checkbox"/> 近づいてくる															
<input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる															
<input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている															
<input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす															
<input type="checkbox"/> 人から離れる															
<input type="checkbox"/> その他（具体的に）															
<input type="checkbox"/> ボディランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）															
行動の機能															
<input type="checkbox"/> 人とのふれあいを求めている															
<input type="checkbox"/> 人との距離を求めている															
<input type="checkbox"/>															
【メモ】															
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> どの位置にいるか？（再判定の場合は過去記録と比較する） </div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">望ましくない行動</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">スイッチオーバー</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">望ましい行動</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">唸る、噛む</td> <td style="text-align: center;">逃げる、固まる</td> <td style="text-align: center;">近づいたり 離れたり</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">ゆっくり近づく</td> <td style="text-align: center;">すぐに近づき 人のふれあいを求める</td> </tr> </table>			望ましくない行動	スイッチオーバー	望ましい行動	●	●	●	唸る、噛む	逃げる、固まる	近づいたり 離れたり		ゆっくり近づく	すぐに近づき 人のふれあいを求める	
望ましくない行動	スイッチオーバー	望ましい行動													
●	●	●													
唸る、噛む	逃げる、固まる	近づいたり 離れたり													
	ゆっくり近づく	すぐに近づき 人のふれあいを求める													
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）														
【メモ】															

【犬（成犬）二次判定③】 (1回目・再判定)

犬の頭から背中をゆっくり撫でる（3～4回）

テスト項目 <small>※犬舎以外 で実施。リード有。</small>	・犬の頭から背にかけて手のひらでゆっくりと撫でる動作を3～4回繰り返す。 ・覆い被さるような姿勢で、目を合わせず、声もかけずに犬の体を触る。 ・犬の頭の位置をリードで遠ざけておくと、背中を撫でている手に、犬の口が届くことが無く安全。	
目的	『人の突然の不審な動きや、人に触られることに対する許容度』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 逃げずにその場にいる <input type="checkbox"/> 激しい飛びつき <input type="checkbox"/> 手にじゃれつく <input type="checkbox"/> 手をさける <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 固まる <input type="checkbox"/> 手にかみつく <input type="checkbox"/> その他（具体的に） <input type="checkbox"/> ボディールanguage（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	<input type="checkbox"/> 人とのふれあいを求めている <input type="checkbox"/> 人との距離を求めている <input type="checkbox"/> 【メモ】
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

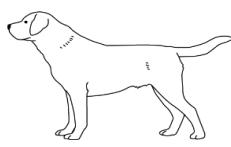
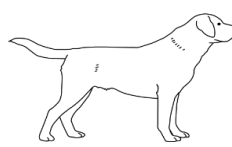
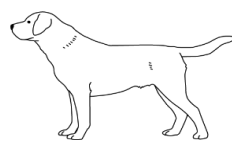
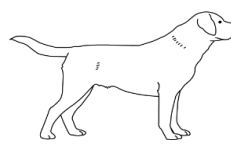
【犬（成犬）二次判定④】 (1回目・再判定)

人がイスに座り、犬の反応を見る

テスト項目 ※犬舎以外 で実施。リード有。	・リードを持ったままイスに座り、20秒間、犬の様子を見る。 ・15秒間は無表情で、犬に働きかけることはしない。終了間際にはじめて犬を見て、 笑顔を向けてみる。ただし、声はかけず、急な動きもしない。 ・リードは、犬の自然な動作が出る程度にゆるめておく。	
目的	『人への関心度』をチェックする	
記録	<p style="text-align: center;">行動の形</p> <input type="checkbox"/> 近づいてくる（匂い嗅ぎ） <input type="checkbox"/> とびつく <input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる <input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている <input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 固まる <input type="checkbox"/> その他（具体的に）	<p style="text-align: center;">行動の機能</p> <input type="checkbox"/> 人とのふれあいを求めている <input type="checkbox"/> 人との距離を求めている <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	
<p>どの位置にいるか？（再判定の場合は過去記録と比較する）</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: left;"> <p>望ましくない行動</p> <p>唸る、嘔む</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>スイッチオーバー</p> <p>近づいたり 離れたり</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>望ましい行動</p> <p>すぐに近づき 人のふれあいを求める</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">逃げる、固まる ゆっくり近づく</p>		
【備考】	●今後の方針など （環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】	 	

【犬（成犬）二次判定⑤】 (1回目・再判定)

リードを短く持って、犬の体に触る

テスト項目 ※犬舎以外 で実施。リード有。	・イスに座った状態で、リードを短く引き寄せ、20秒間連続して、犬の体を触り続ける。 ・犬の興奮を少し誘うように手を動かし、楽しげに声をかける。 ・リードは、犬の自然な動作が出る程度にゆるめておく。	
目的	『犬好きな人や子供にありがちなしつこい接触に対する許容度』をチェックする	
記録	<p style="text-align: center;">行動の形</p> <input type="checkbox"/> 逃げずにその場にいる <input type="checkbox"/> 激しい飛びつき <input type="checkbox"/> 手にじゃれつく <input type="checkbox"/> 手をさける <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 固まる <input type="checkbox"/> 手にかみつく <input type="checkbox"/> その他（具体的に）	<p style="text-align: center;">行動の機能</p> <input type="checkbox"/> 人とのふれあいを求めている <input type="checkbox"/> 人との距離を求めている <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	
受け入れられた場所	<p style="text-align: center;">嫌がった場所</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">     </div>	
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	

【犬（成犬）二次判定⑥】 (1回目・再判定)

元の姿勢に戻り、犬の反応を見る

テスト項目 <small>※犬舎以外 で実施。リード有。</small>	・テスト⑤の『犬を触る動作』を20秒間やり終えたら動きをすばやくやめて、元の姿勢に戻る。 ・犬と視線を合わせたり、微笑んでもかまわない。 ・リードはゆるめ、ただし、常に犬の変化に対応できるようにしておく。	
目的	『犬好きな人や子供にありがちなしつこい接触に対する許容度』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> すぐに四肢を床につける、座る等落ち着く <input type="checkbox"/> 落ち着くまでに時間がかかり、飛びつくなどが続く <input type="checkbox"/> 手にじゃれつく <input type="checkbox"/> 手をさける <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 固まる <input type="checkbox"/> 手にかみつく <input type="checkbox"/> その他（具体的に） <input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	<input type="checkbox"/> 人とのふれあいを求めている <input type="checkbox"/> 人との距離を求めている <input type="checkbox"/>
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【犬（成犬）二次判定⑦】 (1回目・再判定)

犬の口を開けて5秒間歯を見るのを5回繰り返す

テスト項目 <small>※犬舎以外 で実施。リード有。</small>	・口を開けさせ、5秒間歯を見た後、犬を落ち着かせ、その動作を5回繰り返します。 5秒キープできなければ、改めてやり直す。犬がバタバタと動くようであれば、間の時間を少し長めにとり、休みながら行ってもよい。 ・犬の口を開けるのは片手で行い、顔を近づけないようにする。																			
目的	『犬の隠れた反応を引出し、しつこい扱いに対する許容度』をチェックする																			
記録	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">行動の形</th> <th style="text-align: center;">行動の機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 動くこと無く受け入れている</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 顔を逸らす、体を動かす</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 固まる（緊張度があり口が開けられない）</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 手をさける</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 人から離れる</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 手にかみつく</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> その他（具体的に）</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"><input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）</td> </tr> </tbody> </table>	行動の形	行動の機能	<input type="checkbox"/> 動くこと無く受け入れている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 顔を逸らす、体を動かす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 固まる（緊張度があり口が開けられない）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 手をさける		<input type="checkbox"/> 人から離れる		<input type="checkbox"/> 手にかみつく		<input type="checkbox"/> その他（具体的に）		<input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		
行動の形	行動の機能																			
<input type="checkbox"/> 動くこと無く受け入れている	<input type="checkbox"/>																			
<input type="checkbox"/> 顔を逸らす、体を動かす	<input type="checkbox"/>																			
<input type="checkbox"/> 固まる（緊張度があり口が開けられない）	<input type="checkbox"/>																			
<input type="checkbox"/> 手をさける																				
<input type="checkbox"/> 人から離れる																				
<input type="checkbox"/> 手にかみつく																				
<input type="checkbox"/> その他（具体的に）																				
<input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）																				
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）																			
【メモ】																				

【犬（成犬）二次判定⑧】 (1回目・再判定)

犬をうしろから抱きしめる（5～10秒間）

テスト項目	・犬をうしろから抱きしめる（5～10秒間）	
※犬舎以外	飼い主が抱きしめたり、獣医さんで保定されることを想定したテスト。	
※リード有り	中型大型犬の場合は、自分の脇に寄せて抱きしめる。脇をしっかりしめて行う。	
目的	『体を拘束されることに対する許容度』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 動くこと無く受け入れている <input type="checkbox"/> 顔を逸らす、体を動かすがその場にいる <input type="checkbox"/> 固まる（緊張度があり口が開けられない） <input type="checkbox"/> 手をさける <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 手にかみつく <input type="checkbox"/> その他（具体的に） <input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【犬（成犬）二次判定⑨】 (1回目・再判定)

食べ物に対する反応を見る

テスト項目 ※犬舎以外 ※リード有り	・食器に入れた食べ物を与え、食べている最中に、偽手でまずは横から食器を、次に食器の中の食べ物を、さらに犬の口元に触れて反応を見る。 ・偽手は、人間の手に似ているものがよく、ただの棒や新聞紙では性格な反応を引き出せない。 ・偽手で大丈夫だと確信できたら、自分の手で犬の体を触る。 さらに危険を感じなければ、食べている最中の食器を取り上げて反応を見る。																			
目的	『食べ物を守るか、それがどの程度か、興奮しすぎないか』をチェックする																			
記録	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="316 562 1077 607">行動の形</th> <th data-bbox="1077 562 1452 607">行動の機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="316 607 1077 645">□偽手も人の手も気にせず食べ続ける</td> <td data-bbox="1077 607 1452 645">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 645 1077 683">□顔を逸らす、体を動かすがその場にいる</td> <td data-bbox="1077 645 1452 683">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 683 1077 721">□固まる（緊張度が高まり食べるのをやめる）</td> <td data-bbox="1077 683 1452 721">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 721 1077 759">□手をさける</td> <td data-bbox="1077 721 1452 759"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 759 1077 797">□人から離れる</td> <td data-bbox="1077 759 1452 797"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 797 1077 835">□手にかみつく</td> <td data-bbox="1077 797 1452 835"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 835 1077 873">□その他（具体的に）</td> <td data-bbox="1077 835 1452 873"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="316 873 1452 1077">□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）</td> </tr> </tbody> </table>	行動の形	行動の機能	□偽手も人の手も気にせず食べ続ける	□	□顔を逸らす、体を動かすがその場にいる	□	□固まる（緊張度が高まり食べるのをやめる）	□	□手をさける		□人から離れる		□手にかみつく		□その他（具体的に）		□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		
行動の形	行動の機能																			
□偽手も人の手も気にせず食べ続ける	□																			
□顔を逸らす、体を動かすがその場にいる	□																			
□固まる（緊張度が高まり食べるのをやめる）	□																			
□手をさける																				
□人から離れる																				
□手にかみつく																				
□その他（具体的に）																				
□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）																				
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）																			
【メモ】																				

【犬（成犬）二次判定⑩】（1回目・再判定）

おもちゃに対する反応を見る

テスト項目 ※犬舎以外 ※リード有り ※紐付きおもちゃ可	・ロープや紐付きロープなどのおもちゃを犬に見せ、十分にじらしてから与え、犬が遊び始めたら声をかけて取り上げる 犬が飽きてしまったらそこで終了。 ・おもちゃは紐付きがよい。動きを持たせて犬の興味を引き、取り上げるときにも役立つ。	
目的	『おもちゃを守るか、それがどの程度か、興奮しすぎないか』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> おもちゃをすぐに離し、四つ足が床につく、座る等落ち着く <input type="checkbox"/> なかなか離さない、落ち着くまでに時間がかかる <input type="checkbox"/> 固まる（緊張度が高まりおもちゃを噛み込む） <input type="checkbox"/> 手をさける <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 手にかみつく <input type="checkbox"/> その他（具体的に） <input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【犬（成犬）二次判定①】 (1回目・再判定)

部屋に他人が入ってくる

テスト項目 ※犬舎以外 ※リード有り ※紐付きおもちゃ可	・訪問役スタッフが『こんにちは』といいながら近づく（部屋に入るならノックを強く2～3回行う） ・犬の目を見ながら近づき、頭の上に手を出したり、なでたり、ハンドラーと会話をかわすなどしてふたたび外へ出る。 ・犬のリードは最初は短くしておく。訪問者が近づいても大丈夫だと確認したら、リードをゆるめ、自由な反応をさせる。																	
目的	『訪問者など日常的な刺激への許容度』をチェックする																	
記録	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="328 571 1069 604">行動の形</th> <th data-bbox="1075 571 1444 604">行動の機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="328 613 1069 647">□訪問者へすぐ近づきにおいを嗅ぐなど</td> <td data-bbox="1075 613 1444 647"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 656 1069 689">□すぐではないが近づこうとする</td> <td data-bbox="1075 656 1444 689"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 698 1069 732">□固まる（緊張度が高まりこわばる）</td> <td data-bbox="1075 698 1444 732"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 741 1069 775">□人から離れる</td> <td data-bbox="1075 741 1444 775"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 784 1069 817">□噛む、うなるなど</td> <td data-bbox="1075 784 1444 817"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 826 1069 860">□その他（具体的に）</td> <td data-bbox="1075 826 1444 860"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="328 891 1444 925">□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）</td> </tr> </tbody> </table>	行動の形	行動の機能	□訪問者へすぐ近づきにおいを嗅ぐなど	<input type="checkbox"/>	□すぐではないが近づこうとする	<input type="checkbox"/>	□固まる（緊張度が高まりこわばる）	<input type="checkbox"/>	□人から離れる		□噛む、うなるなど		□その他（具体的に）		□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		
行動の形	行動の機能																	
□訪問者へすぐ近づきにおいを嗅ぐなど	<input type="checkbox"/>																	
□すぐではないが近づこうとする	<input type="checkbox"/>																	
□固まる（緊張度が高まりこわばる）	<input type="checkbox"/>																	
□人から離れる																		
□噛む、うなるなど																		
□その他（具体的に）																		
□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）																		
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）																	
【メモ】																		

【犬（成犬）二次判定⑫】（1回目・再判定）

変わった様子の人が走り抜ける

テスト項目 <small>※犬舎以外</small> <small>※リード有り</small>	・ 刺激役のスタッフが荷物を引きずり、大声をあげたり、音を鳴らしたり変わった様子の人がやってきて犬の前を何度か走り抜ける。 ・ 事故防止のために、刺激役のスタッフはできるだけ犬を距離をとる。	
目的	『周囲の突然の変化に対する反応と、興奮、緊張、不安、恐怖などからの回復力』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 目で追うが平常とおり座ったり伏せ、四つ足をつけただけ状態 <input type="checkbox"/> 追いかける（緊張度はどうか） <input type="checkbox"/> 固まる（緊張度が高まりこわばる） <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 噛む、うなるなど <input type="checkbox"/> その他（具体的に） <input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	（追い払うor遊びたい or追いかけていたいなど） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【犬（成犬）二次判定⑬】 (1回目・再判定)

犬を残して離れる

テスト項目 ※犬舎以外 ※リード有り	・スタッフはリードで係留したまま離れる（ 室内でフリーが可能な場合はリードをつけたまま放しておく） ・『バイバイ』『じゃあね』など飼い主が実際出かける時のような状況を作り、5分離れる。 ・犬の様子はビデオカメラや窓からの観察などによる。	
目的	『犬を孤独にさせるなど、日常的な刺激に対する許容度』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 平常どおり座ったり伏せ、四つ足をつけただけ状態 <input type="checkbox"/> うろつく <input type="checkbox"/> 匂いを嗅ぐ <input type="checkbox"/> 吠え続ける <input type="checkbox"/> 排泄を繰り返す、何かを破壊するなど落ち着かない <input type="checkbox"/> その他（具体的に） <input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【犬（成犬）二次判定⑭】（1回目・再判定）

犬に対する反応を見る

テスト項目 ※犬舎以外 ※リード有り	・リードを付けた参加犬を飼い主役のスタッフが連れてくる。 ・急に犬を近づけるのではなく、お互い距離を取りながら徐々に会わせ様子を観察する。 ・攻撃的な様子が見られるときはリードを短く持ち、相手の犬やスタッフの安全を確保するが、それ以外はリードを緩め、犬の自由な行動を引き出す。	
目的	『他の犬に対する反応』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 犬に近づく <input type="checkbox"/> 遠巻きに犬に近づく <input type="checkbox"/> 匂いを嗅ぐ <input type="checkbox"/> 吠え続ける <input type="checkbox"/> 噛む、うなる <input type="checkbox"/> その他（具体的に） <input type="checkbox"/> ボディールランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	<input type="checkbox"/> 犬に近づく <input type="checkbox"/> 犬を遠ざける <input type="checkbox"/>
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【犬（成犬）二次判定⑮】 (1回目・再判定)

ネコに対する反応を見る

テスト項目 ※犬舎以外 ※リード有り	・ケージに入れたネコを下に置く。 ネコをケージから出す必要はなく、ネコに過度のストレスがかからないよう配慮する。	
目的	『他の犬に対する反応』をチェックする ※特に猟犬で注意	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> ネコに近づく	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 遠巻きにネコに近づく	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 吠え続ける	
	<input type="checkbox"/> うなる	
	<input type="checkbox"/> 狙う、にじり寄るなどの捕食行動	
	<input type="checkbox"/> その他（具体的に）	
	<input type="checkbox"/> ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）	
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

個体管理帳簿 犬

管理番号				写真
保護・引取年月日	年 月 日			
収容元（管轄保健所）				
収容区分				
収容期限	年 月 日			
名前				
種類	雑 ・ その他（ ）			
性別/体格	オス ・ メス / 大 ・ 中 ・ 小			
毛色				
収容時年齢	子・若齢・中齢・高齢・（ ）			
その他特徴	<input type="checkbox"/> 首輪（色： 材質： ） <input type="checkbox"/> リード（色： 材質： ） <input type="checkbox"/> 他：			
狂犬病予防法登録	高知市第	号	登録日	年 月 日
狂犬病予防法注射	① 年 月 日	② 年 月 日	③ 年 月 日	④ 年 月 日
予防注射済票番号	①	②	③	④
マイクロチップ	装着： 年 月 日	番号：	装着場所： 動物病院	
フィラリア検査	年 月 日	(陽性・陰性) ⇒ 治療 (有・無 / 無の理由 ())		
収容時ノミダニ駆虫	年 月 日	⇒ 継続投与分は治療歴に記載		
ワクチン接種	① 年 月 日	② 年 月 日	③ 年 月 日	④ 年 月 日
不妊去勢手術	年 月 日	【実施できない理由】		
【備考】				

判定テスト ※健康状態や気質等は判定の記録を参照

一次判定実施日	1回目：	2回目：
二次判定実施日	1回目：	2回目：

処分

返還		住所
譲渡		氏名 電話
収容中死亡		【備考】
処分		

譲渡動物情報(犬)

管理番号		譲渡時の写真
譲渡日	年 月 日	
種類	雑 ・ その他 ()	
性別	オス ・ メス	
毛色	茶 ・ ()	
譲渡時の年齢	子・若齢・中齢・高齢・ ()	
狂犬病予防法の登録	<input type="checkbox"/> 未登録 →お住まいの市町村窓口で登録をしてください <input type="checkbox"/> 登録済み →お住まいの市町村窓口で登録の変更をしてください(手数料不要)	
狂犬病予防注射	<input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 実施済み (年 月 日)	
マイクロチップ	<input type="checkbox"/> 未装着 →動物病院で装着してください <input type="checkbox"/> 装着済 未登録 →環境省データベースに登録手続きをしてください <input type="checkbox"/> 登録済み →環境省データベースにて登録変更してください。	
フィラリア検査	<input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 実施済み 【 陰性 ・ 陽性 (年 月 日) 】	
ワクチン接種	<input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 実施済み 【 種 (年 月 日) 】	
不妊去勢手術	<input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 実施済み (年 月 日)	
病歴・治療歴など		
小動物管理センターでの様子 (年 月 日)		
注：動物の様子は環境により大きく異なる場合があります		
注意事項		
<input type="checkbox"/> 中央小動物管理センター：高知市孕東町56-2 電話：088-831-7939 <input type="checkbox"/> 中村小動物管理センター：四万十市古津賀3069-4 電話：0880-34-6252		

収容猫の飼養管理に関する仕様書

1 収容猫

(1) 定義

保護又は引取り等により収容された猫。

(2) 飼養管理

可能な限りの返還・譲渡を目的に適正な飼養管理を行うこととする。

(3) 飼養管理頭数及び期間

動物の福祉に十分配慮し、センターの収容能力の許す限りの頭数及び期間とする。
ただし、「譲渡用猫舎」で飼養管理できる猫は感染症対策を済ませた猫とする。

(4) 給餌(給水含む)

開所日 朝・夕 1 回ずつ

閉所日 午前中 1 回 (多めに与えること)

(5) 運動等

原則として 3 段ケージなど高さのある飼養場所を提供し上下運動・爪とぎができるようにすること。また、可能な限りおもちゃ、知育玩具で遊ぶなど運動の機会を与えること。譲渡用猫舎では屋外が見えるようにキャットタワーやケージを配置すること。

※負傷の治療中であるなど運動制限が必要な個体は運動等の対象外とする。

※運動ができない場合、知育玩具、嗅覚を使った遊びを提供するなど動物福祉が低下しない工夫を実施すること。

(6) 猫室、譲渡用猫舎の清掃及び衛生管理

ア 履き物は猫室、譲渡用猫舎専用とすること。

イ 履き物及び猫室、譲渡用猫舎の消毒には殺ウイルス効果のある薬剤を適正濃度で使用すること。

ウ 猫室、譲渡用猫舎、ケージ及び給餌容器の洗浄消毒及び殺菌を行うこと。

エ 排泄物を随時除去すること。

オ 空調機器等により室温の管理をすること。

(7) 性質判定及び健康管理（感染症検査及び対策、応急処置等の治療、看護、介護を含む）

収容時にノミ・ダニ駆虫、感染症検査（猫エイズ・白血病）を実施し、結果に応じて必要な場合は治療・他猫へうつさないための消毒・発症予防のためストレスを軽減するよう飼養管理の工夫を行うこと。健康状態を把握し、異常があった場合は動物病院の獣医師による治療を行うこと。

性質判定・飼養管理のフローチャートによること。（別紙 8 - 2 参照）

判定後、猫の不安解消や譲渡促進に向けエンリッチメント・トレーニングを実施すること。定期的に性質判定を実施し、猫の状態を把握すること。

(8) 譲渡

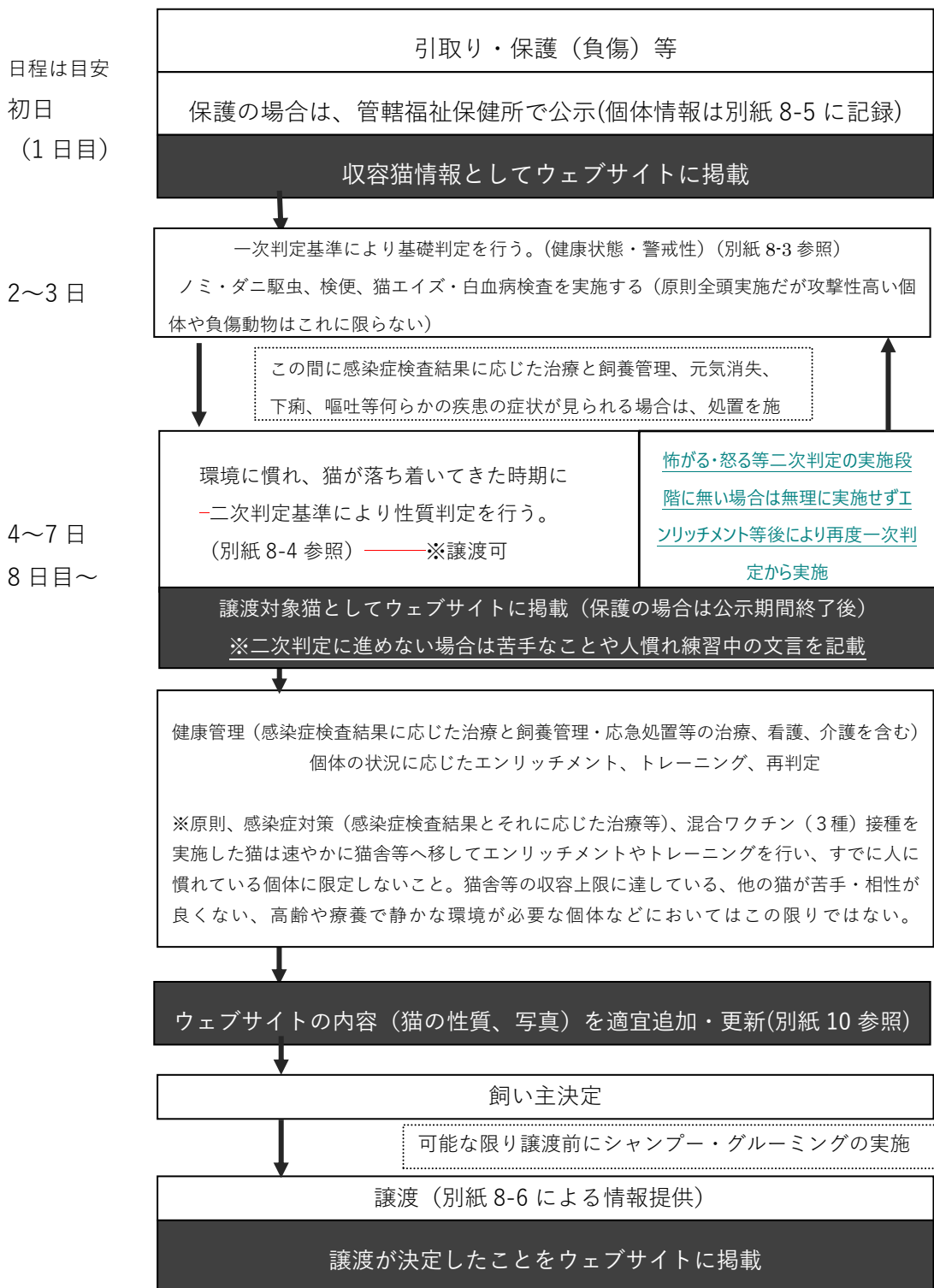
性格、健康状態により動物の状態は様々であり、譲受希望者に（9）の書面使用して飼養管理のアドバイスを行いつつ個体の特性を理解してもらうように務めること。理解を示す譲受者には譲渡を前向きに検討し、譲渡後のフォローアップ（簡易な飼養管理であればアドバイスを行う、参考になるウェブサイトやトレーナーの情報を伝える等）を行う。

動物の譲渡時期については、原則幼齢猫であれば家庭生活での刺激に慣れやすい社会化期を逃さないよう適した時期（57 日齢以降の譲渡であれば 30 日齢頃から）ウェブサイト、SNS、チラシ配布等にて里親募集を開始すること。成猫についても性質判定とある程度のエンリッチメント・トレーニングを通して人への恐怖心が減る傾向を確認できれば譲受希望者に案内をすること。家庭で問題なく過ごせる状態でない場合であっても上記のとおり譲受者への理解促進やフォローアップにより譲渡後に問題無く過ごせる兆候がある場合はこの限りではない。

(9) 情報管理

収容猫の情報は別紙 8 - 5 に記録しに記録し、適切に参照できるよう管理すること。収容猫の健康状態、性質判定結果や日々の飼養管理の中で飼養にあたって注意すべき点等を記録し、返還・譲渡時に対象者が得るべき情報を別紙 8 - 6 により提供すること。

収容猫の性質判定・飼養管理フローチャート



※収容猫が負傷や感染症で重篤である、攻撃性が高く動物と職員の安全が確保できない等長期収容することで動物福祉を損ないかねない場合は、県の決定に基づき殺処分することができる。

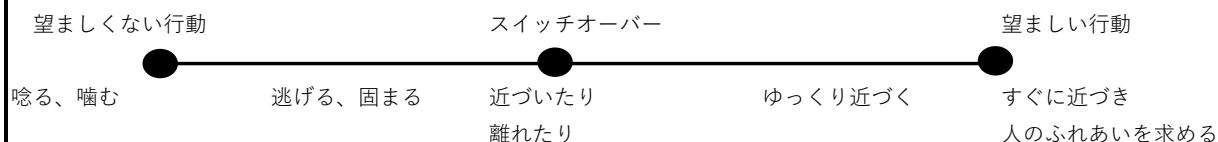
【猫 一次判定】 (1回目・再判定)

対象猫		性別/年齢	
管理番号		名前	
備考			

実施日	
実施者(2名)	

テスト項目	(1) 猫が入っているケージに、正面から声をかけずに近づく 猫と目を合わせ真正面から近づく人が多いので、その時の反応を見る。 (2) 体を横向きにする 姿勢をかえることで反応がどう変わるか見る。 (3) 体を低くして、やさしく声をかける 体を低くすることで、猫の警戒心を取り除く反応を見る。		
目的	『人への関心度』 『ケージという特殊な環境への許容度』をチェックする		
記録	行動の形	テスト項目	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 近づいてくる	1・2・3	<input type="checkbox"/> 人とのふれあいを求めている
	<input type="checkbox"/> 喉を鳴らす、甘えた声を出す		<input type="checkbox"/> 人との距離を求めている
	<input type="checkbox"/> 柵に体を擦り付ける		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 前足でじゃれつく		
	<input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる	1・2・3	
	<input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている（緊張度はどうか）	1・2・3	
	<input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす	1・2・3	
	<input type="checkbox"/> 人から離れる	1・2・3	【メモ】
	<input type="checkbox"/> 逃げる	1・2・3	
	<input type="checkbox"/> 威嚇（シャーという、パンチする）	1・2・3	
	<input type="checkbox"/> その他（具体的に）	1・2・3	
	<input type="checkbox"/> ボディランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		

どの位置にいるか？（再判定の場合は過去記録と比較する）



【備考】 ● 今後の方針など (環境設定の方法や接し方の注意点など)

【健康状態の確認】

確認事項		状態	備考（加療の有無等）
体格	骨格系の異常（骨折・脱臼・先天性異常等）		
	著しい消瘦、起立困難、歩行困難		
皮膚	皮膚炎・外傷等		
体毛	脱毛等		
目	伝染性疾患が疑われる症状（目やに、流涙等）あり		
	眼球の異常（白濁、混濁、先天性疾患等）		
耳	外部寄生虫が疑われる著しい汚れ・外耳炎		
鼻	伝染性疾患が疑われる症状（鼻汁、くしゃみ等）		
肛門	肛門周辺の汚れ（下痢、血便、脱肛等）		
【メモ】			

【猫二次判定①】 (1回目・再判定)

対象猫		性別/年齢	
管理番号		名前	
備考			

実施日	
実施者(2名)	

猫をケージの外から誘う

テスト項目	・ケージの外から猫を呼び、手を近づける	
目的	『人の手への反応』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 近づいてくる	<input type="checkbox"/> 人とのふれあいの獲得
	<input type="checkbox"/> 喉を鳴らす、甘えた声を出す	<input type="checkbox"/> 人との距離の獲得
	<input type="checkbox"/> 指に体を擦り付ける	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 指を追う、前足でじゃれつく	
	<input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる	【メモ】
	<input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている（緊張度かどうか）	
	<input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす	
	<input type="checkbox"/> 人から離れる	
	<input type="checkbox"/> 逃げる	
<input type="checkbox"/> 威嚇（シャーという、パンチする）		
<input type="checkbox"/> その他（具体的に）		
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		


【猫二次判定②】 (1回目・再判定)

ケージを開けて猫にさわる

テスト項目	・ケージの外から猫を呼び、手を近づける	
目的	『人への反応』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 近づいてくる	<input type="checkbox"/> 人とのふれあいの獲得
	<input type="checkbox"/> 喉を鳴らす、甘えた声を出す	<input type="checkbox"/> 人との距離の獲得
	<input type="checkbox"/> 指に体を擦り付ける	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 触れるが固まる	
	<input type="checkbox"/> 部位によって受け入れたり嫌がったりする	【メモ】
	<input type="checkbox"/> 指を追う、前足でじゃれつく	
	<input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる	
	<input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている（緊張度かどうか）	
	<input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす	
	<input type="checkbox"/> 人から離れる	
	<input type="checkbox"/> 逃げる	
	<input type="checkbox"/> 威嚇（シャーという、パンチする）	
<input type="checkbox"/> その他（具体的に）		
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）	
【メモ】		

【猫二次判定③】 (1回目・再判定)

ケージを開けて猫にさわる

テスト項目	・ケージの扉を開けて猫に触る ・目を合わせず、声もかけずに猫の体を触る。嫌がる場合は無理に触らない。	
目的	『人の手への反応』をチェックする	
記録	行動の形	行動の機能
	<input type="checkbox"/> 近づいてくる <input type="checkbox"/> 喉を鳴らす、甘えた声を出す <input type="checkbox"/> 指に体を擦り付ける <input type="checkbox"/> 触れるが固まる <input type="checkbox"/> 部位によって受け入れたり嫌がったりする <input type="checkbox"/> 指を追う、前足でじゃれつく <input type="checkbox"/> その場で止まったり離れたりしつつ近づいてくる <input type="checkbox"/> 近づかない、止まっている（緊張度はどうか） <input type="checkbox"/> 人を見ない、目や顔を逸らす <input type="checkbox"/> 人から離れる <input type="checkbox"/> 逃げる <input type="checkbox"/> 威嚇（シャーという、パンチする） <input type="checkbox"/> その他（具体的に）	<input type="checkbox"/> 人とのふれあいの獲得 <input type="checkbox"/> 人との距離の獲得 <input type="checkbox"/> 【メモ】
受け入れた場所	嫌がった場所	
【備考】	 	
	●今後の方針など (環境設定の方法や接し方の注意点など)	

【猫二次判定④】 (1回目・再判定)

猫を持ち上げる

テスト項目 <small>※サークル内や部屋 で実施。</small>	・猫の胸の下に手を入れ、少し持ち上げる（30秒） ・逃げないよう押さえるのではなく自由な行動ができるよう配慮する。 ・じっとしない場合は無理をせず、落下に注意する。															
目的	『人の手に対する反応、地面から離れる刺激に対する許容度』をチェックする															
記録	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="316 472 1077 510">行動の形</th> <th data-bbox="1077 472 1453 510">行動の機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="316 510 1077 548">□じっとしている（緊張度かどうか）</td> <td data-bbox="1077 510 1453 548">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 548 1077 586">□体をくねらせる手から逃げようとする</td> <td data-bbox="1077 548 1453 586">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 586 1077 624">□固まる</td> <td data-bbox="1077 586 1453 624">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 624 1077 663">□うなる、嘔む</td> <td></td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 663 1077 748">□その他（具体的に）</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="316 748 1453 907">□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）</td> </tr> </tbody> </table>	行動の形	行動の機能	□じっとしている（緊張度かどうか）	□	□体をくねらせる手から逃げようとする	□	□固まる	□	□うなる、嘔む		□その他（具体的に）		□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		
行動の形	行動の機能															
□じっとしている（緊張度かどうか）	□															
□体をくねらせる手から逃げようとする	□															
□固まる	□															
□うなる、嘔む																
□その他（具体的に）																
□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）																
【備考】	●今後の方針など（環境設定の方法や接し方の注意点など）															
【メモ】																

【猫二次判定⑤】 (1回目・再判定)

おもちゃで遊ぶ

テスト項目 ※ケージ内や部屋 で実施。	・可能ならケージの外へ出してもよい。 ・手に反応しないよう紐付きおもちゃが望ましいが、誤飲しないよう注意する。 ・少し遊んだらおもちゃを引き、その後の反応を観察する。																									
目的	『おもちゃに対する興味、周囲の刺激を気にするか、興奮しすぎないか』をチェックする																									
記録	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="300 488 1061 526">行動の形</th> <th data-bbox="1061 488 1437 526">行動の機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="300 526 1061 564">□すぐおもちゃを追いかけてよく遊ぶ</td> <td data-bbox="1061 526 1437 564">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 564 1061 602">□ジャンプする</td> <td data-bbox="1061 564 1437 602">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 602 1061 640">□飽きずに遊び続ける</td> <td data-bbox="1061 602 1437 640">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 640 1061 678">□しばらく目で追った後遊び始める</td> <td data-bbox="1061 640 1437 678"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 678 1061 716">□じゃれるがすぐやめる</td> <td data-bbox="1061 678 1437 716"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 716 1061 754">□おもちゃ引いた後はすぐに落ち着く</td> <td data-bbox="1061 716 1437 754"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 754 1061 792">□おもちゃを引いた後もじゃれつきがある</td> <td data-bbox="1061 754 1437 792"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 792 1061 831">□目で追うだけで遊ばない</td> <td data-bbox="1061 792 1437 831"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 831 1061 869">□周囲を見る、隠れるなど遊ばない</td> <td data-bbox="1061 831 1437 869"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 869 1061 1003">□その他（具体的に）</td> <td data-bbox="1061 869 1437 1003" style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 1003 1061 1120">□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）</td> <td data-bbox="1061 1003 1437 1120"></td> </tr> </tbody> </table>	行動の形	行動の機能	□すぐおもちゃを追いかけてよく遊ぶ	□	□ジャンプする	□	□飽きずに遊び続ける	□	□しばらく目で追った後遊び始める		□じゃれるがすぐやめる		□おもちゃ引いた後はすぐに落ち着く		□おもちゃを引いた後もじゃれつきがある		□目で追うだけで遊ばない		□周囲を見る、隠れるなど遊ばない		□その他（具体的に）	<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>	□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）		
行動の形	行動の機能																									
□すぐおもちゃを追いかけてよく遊ぶ	□																									
□ジャンプする	□																									
□飽きずに遊び続ける	□																									
□しばらく目で追った後遊び始める																										
□じゃれるがすぐやめる																										
□おもちゃ引いた後はすぐに落ち着く																										
□おもちゃを引いた後もじゃれつきがある																										
□目で追うだけで遊ばない																										
□周囲を見る、隠れるなど遊ばない																										
□その他（具体的に）	<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>																									
□ボディーランゲージ（テスト項目による変化があれば合わせて記載）																										
【備考】	●今後の方針など (環境設定の方法や接し方の注意点など)																									
【メモ】																										

個体管理帳簿 猫

管理番号				写真
保護・引取年月日	年 月 日			
収容元（管轄保健所）				
収容区分				
収容期限	年 月 日			
名前				
種類	雑 ・ その他（ ）			
性別/体格	オス ・ メス / 大 ・ 中 ・ 小			
毛色				
収容時年齢	子・若齢・中齢・高齢・（ ）			
その他特徴	<input type="checkbox"/> 首輪（色： 材質： ） <input type="checkbox"/> リード（色： 材質： ） <input type="checkbox"/> 他：			
マイクロチップ	装着： 年 月 日	番号：	装着場所：	動物病院
猫エイズ検査	年 月 日	(陽性・陰性) ⇒ 治療(有・無 / 無の理由())		
猫白血病検査	年 月 日	(陽性・陰性) ⇒ 治療(有・無 / 無の理由())		
収容時ノミダニ駆虫	年 月 日	⇒ 継続投与分は治療歴に記載		
ワクチン接種	① 年 月 日	② 年 月 日	③ 年 月 日	④ 年 月 日
不妊去勢手術	年 月 日	【実施できない理由】		
【備考】				

判定テスト ※健康状態や気質等は判定の記録を参照

一次判定実施日	1回目：	2回目：
二次判定実施日	1回目：	2回目：

処分

返還		住所
譲渡		氏名 電話
収容中死亡		【備考】
処分		

その他の記録

【管理番号：

】【名前：

】

項目	内容	

譲渡動物情報(猫)

管理番号		譲渡時の写真
譲渡日	年 月 日	
種類	雑 ・ その他 ()	
性別	オス ・ メス	
毛色	茶 ・ ()	
譲渡時の年齢	若齢・中齢・高齢・()	
マイクロチップ	<input type="checkbox"/> 未装着 →動物病院で装着してください <input type="checkbox"/> 装着済 未登録 →環境省データベースに登録手続きをしてください <input type="checkbox"/> 登録済み →環境省データベースにて登録変更してください。	
猫エイズ検査	<input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 実施済み 【 陰性 ・ 陽性 (年 月 日) 】	
猫白血病検査	<input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 実施済み 【 陰性 ・ 陽性 (年 月 日) 】	
ワクチン接種	<input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 実施済み 【 種 (年 月 日) 】	
不妊去勢手術	<input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 実施済み (年 月 日)	
病歴・治療歴など		
小動物管理センターでの様子 (年 月 日)		
<p style="text-align: right;">注：動物の様子は環境により大きく異なる場合があります</p>		
注意事項		
<input type="checkbox"/> 中央小動物管理センター：高知市孕東町56-2 電話：088-831-7939 <input type="checkbox"/> 中村小動物管理センター：四万十市古津賀3069-4 電話：0880-34-6252		

【中央小動物管理センター 年 月 日 現在】

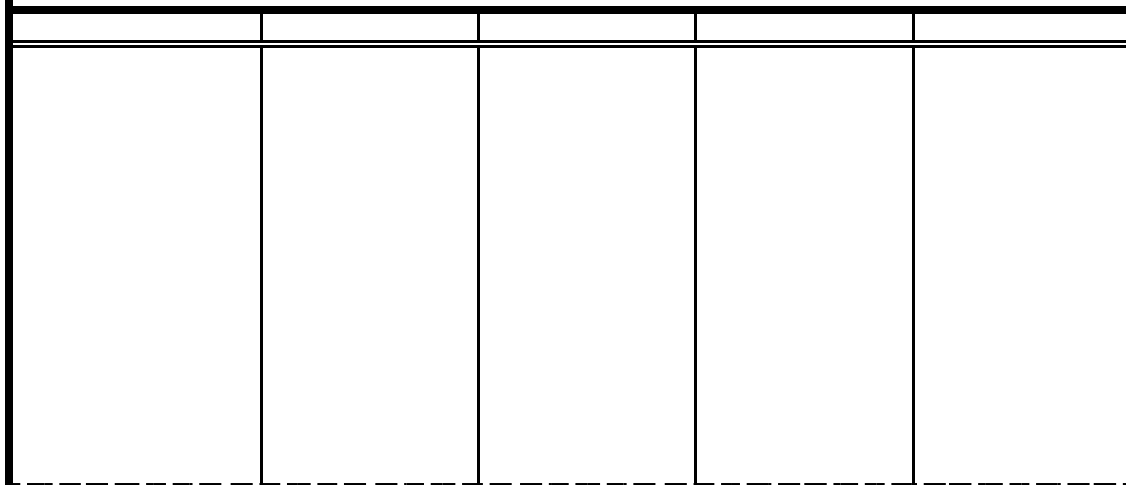
成犬	適	頭	0	頭
	やや適 ～不適	頭		
	不可	頭		
	判定中	頭		
子犬	適	頭	0	頭
	やや適 ～不適	頭		
	不可	頭		
	判定中	頭		
合計			0	頭

成猫	適	頭	0	頭
	やや適 ～不適	頭		
	不可	頭		
	判定中	頭		
子猫	適	頭	0	頭
	やや適 ～不適	頭		
	不可	頭		
	判定中	頭		
合計			0	頭

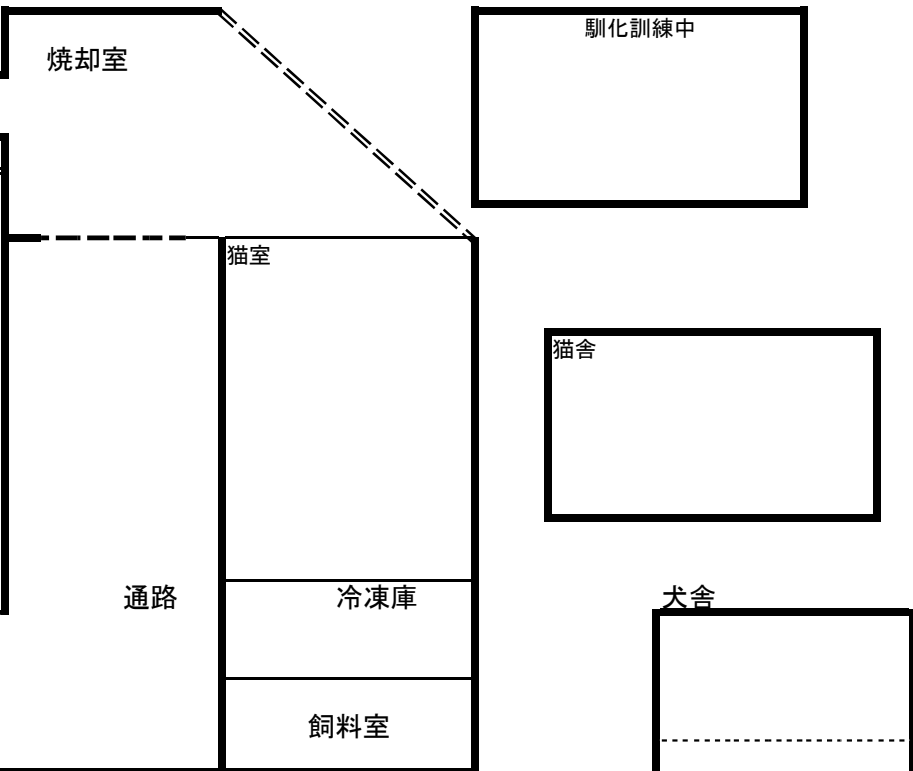
	犬	猫
入院中	頭	0 頭
安芸HC	頭	0 頭
中央東HC	頭	0 頭
須崎HC	頭	0 頭
市HC	頭	0 頭
ボランティア	頭	0 頭
合計	0 頭	0 頭

	犬	猫
中央総合計	0 頭	0 頭
中村総合計	頭	頭
総合計	頭	頭
うち高知市	頭	頭

追込通路



搬入通路



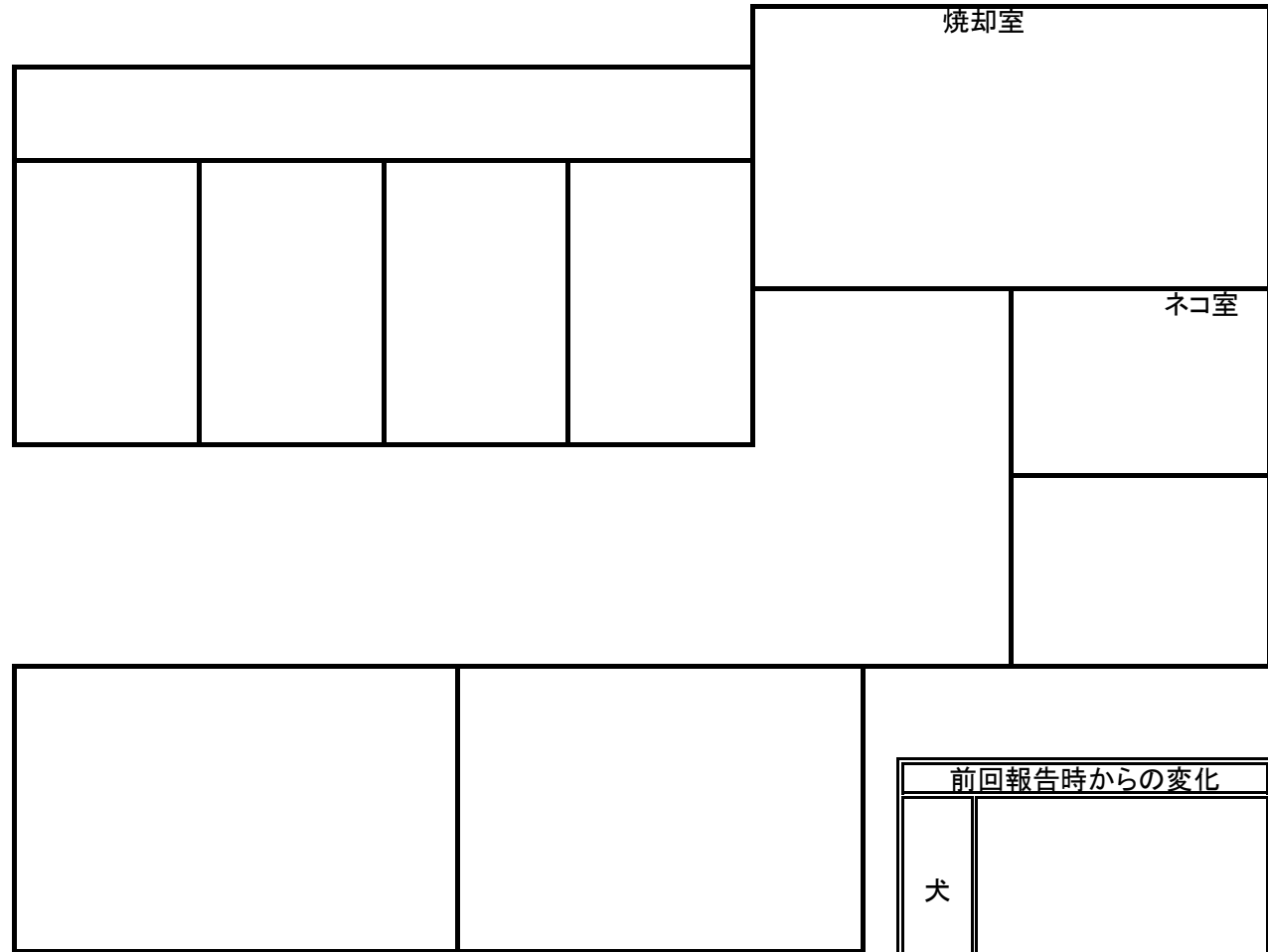
前報告時からの変化
犬の増減

猫の増減

【中央小動物管理センター 年 月 日 現在】

成犬	適	頭	0	頭
	やや適 ～不適	頭		
	不可	頭		
	判定中	頭		
子犬	適	頭		頭
	やや適 ～不適	頭		
	不可	頭		
	判定中	頭		
合計			0	頭

成猫	適	頭	0	頭
	やや適 ～不適	頭		
	不可	頭		
	判定中	頭		
子猫	適	頭	0	頭
	やや適 ～不適	頭		
	不可	頭		
	判定中	頭		
合計			0	頭



譲渡候補ネコ室

前回報告時からの変化	
犬	
猫	

前報告時からの変化
犬の増減

猫の増減

ウェブサイト

作成の目的

- 1 迷子になった犬・猫を探している方や、センターから動物の譲り受けを考えている方に、センターに収容されている動物の情報をわかりやすく提供する。
- 2 犬・猫の譲渡希望者を探している方と犬・猫の飼養希望者をつなげる場を提供する。
- 3 センターからのお知らせ及び適正飼養に関する情報を広報する。

掲載内容

- ・ トップページ

収容動物情報(迷子を捜している方向け)

里親募集情報(譲受希望者向け)

アニマルステーション

小動物管理センター及び動物愛護関係事業のお知らせ

適正飼養にかかる啓発

その他

- ・ 収容動物情報の項目

第一階層	第二階層
収容犬情報	発見(保護)場所、収容日、種類、性別、年齢(判明している場合)、体格、毛色、性格、写真(複数枚)、管理番号、首輪・リード等の情報、譲渡対象動物の場合は名前、感染症検査情報(撮影可能であれば動画)
収容猫情報	
譲渡対象犬情報	
譲渡対象猫情報	

◆保護・引取り等により、県及び高知市に犬・猫が収容された場合、収容犬情報/収容猫情報に動物の情報を掲示する。

◆保護動物は性質判定を実施し公示期間終了後、引取動物は性質判定後に、収容犬情報/収容猫情報から譲渡対象犬情報/譲渡対象猫情報に掲示場所を変更(※狂犬病や著しい攻撃性等により譲渡不可の動物は除く)

◆掲載情報は原則月に1回以上、更新・追加する。また、閲覧者に効果的に情報が伝わっているかを閲覧数、問い合わせ数や動物の返還状況などから判断し、ウェブサイトのデザイン等変更も検討、実施する。

- ・その他の項目

- 譲渡決定情報

- 譲渡促進を目的として SNS (Instagram 等) のアカウント (1 種類以上) を開設し、そのリンクをウェブサイトに掲載する。

注意

モバイルからもデスクトップと同じ情報を容易に得られるようにすること。

トップページに小動物管理センターの情報 (住所、電話番号、FAX 番号、地図) を掲示すること。

- ・アニマルステーション

- アニマルステーションについては、以下の 1～3 を告知情報として発信したうえで運営すること。

1. 目的

- このページは毎年多くの犬・猫が処分されている現状から、少しでも多くの命を救おうという趣旨のもとに作成しています。

- 登録の費用は無料ですので、お気軽にご利用ください。

2. 登録方法

- (1) それぞれの希望する登録項目をクリックして必要事項を記入し送信ボタンをクリックします。

- (2) 情報が小動物管理センターに送られると、その内容を小動物管理センターが確認します。

- (3) 内容に不明な点があれば小動物管理センターからあなたのところに確認の連絡が入ります。

- (4) その後、ウェブサイトに掲載となります。

- (5) 情報を見た方から連絡が入った場合は直接交渉をしていただきます。交渉が成立したら小動物管理センターに連絡してください。

3. 注意点

- (1) 情報の掲載期限は約 2 ヶ月です。ペットショップ等業者の方の利用はお断りしてまいりますのでご了承ください。

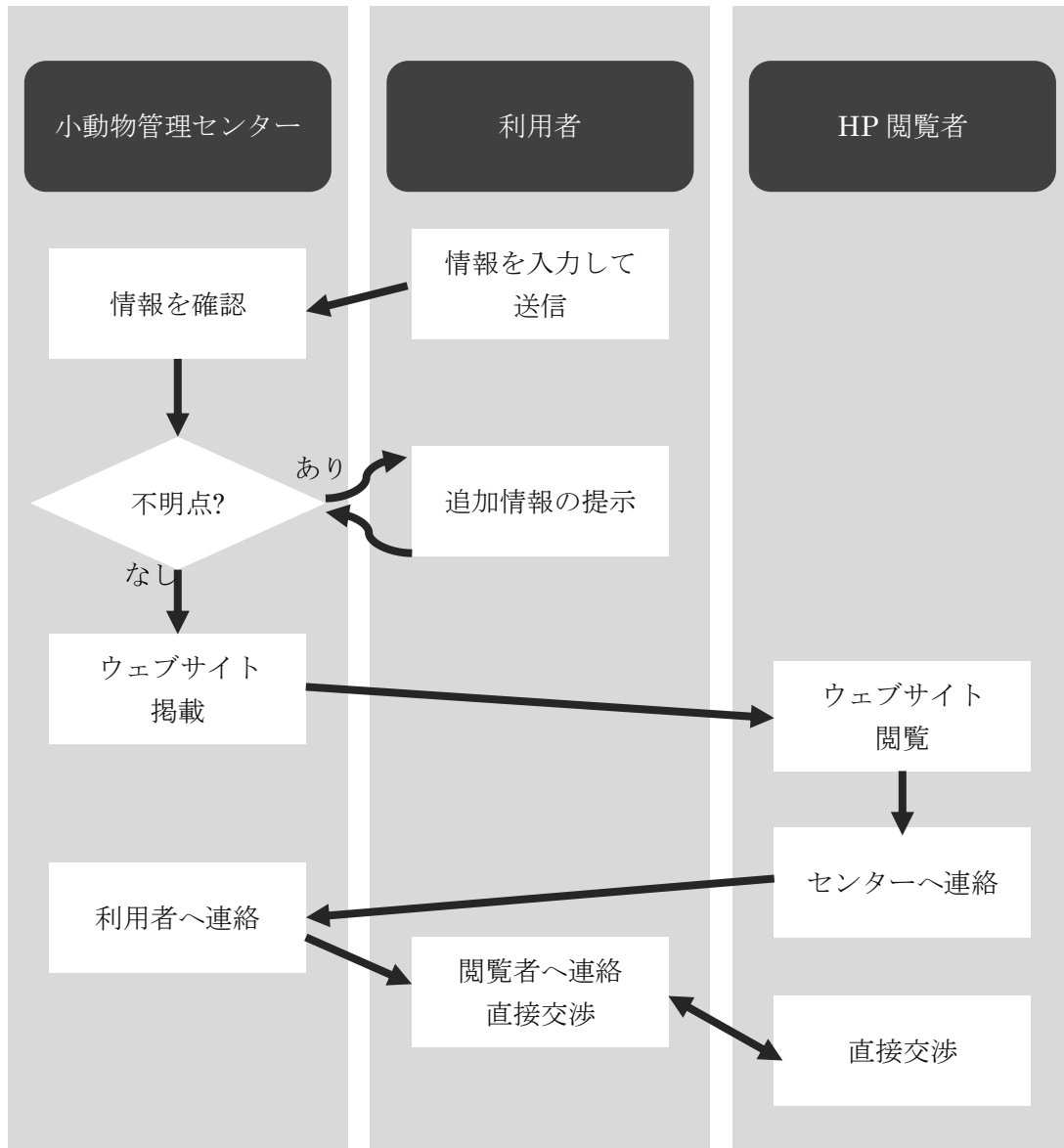
- (2) 交渉が成立した場合は必ず小動物管理センターに連絡をください。

- (3) 犬・猫の写真は、小動物管理センターでも登録できます。

- (4) 譲渡希望として登録する犬・猫は離乳後の飼い犬、飼い猫に限ります。

アニマルステーション業務フロー

※小動物管理センターにて、システムの維持・管理を行う。



令和 年 月 日

高知県知事 様

所在地

事業者名 印

委託業務実施計画書

小動物管理センター管理運営委託業務を実施するにあたり、下記の書類を添えて提出します。

記

- 1 職員名簿及び業務体制
- 2 連絡網
- 3 施設・設備の維持管理業務の年間計画

1 職員名簿及び業務体制

(1) 職員名簿

職員名	住 所	生年月日	備 考

注1 責任者の場合は、備考欄にその旨を記載すること。

注2 小動物管理センターで勤務する職員については、運転免許証の写しを添付すること。

(2) 業務体制

ア 開所日の体制

センター	従事する職員名	備 考
中央小動物管理センター		
中村小動物管理センター		

イ 閉所日の飼養管理を行う体制

センター	従事する職員名	備 考
中央小動物管理センター		
中村小動物管理センター		

ウ 日曜日の飼養管理を行う体制

センター	従事する職員名	備 考
中央小動物管理センター		

※ローテーションの場合は、ローテーション表を添付すること。

2 連絡網

3 施設・設備の維持管理業務の年間計画

維持管理業務		実施計画月											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定期清掃	畳床掃除												
	ワックス塗り・磨き出												
	トイレ床掃除												
	便器洗浄												
	ガラス拭き												
	除草・剪定作業												
機械設備の保守点検								○					○
作業環境測定													
保護収集車	高知 880 あ 1125												
	高知 800 さ 7390												
	高知 400 セ 7311												
	高知 800 さ 6216												

※実施計画月に「○」を記載すること。なお、中央小動物管理センターと中村小動物管理センターで実施計画月が違う場合は、それぞれ「中央」、「中村」と記載すること。保護収集車の欄については、定期点検は「定期」と記載し、車検は「車検」と記載すること。

令和5年度 小動物管理センター配車計画

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
4月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	
5月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	須崎	中央西					-	安芸	中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東	
6月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸	
7月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-		須崎 中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	須崎
8月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西 安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	
9月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-		中央東 須崎		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		
10月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	-	須崎	中央東		中央西	安芸		-		中央東 須崎		中央西	安芸			中村	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東
11月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
		中央西 安芸			-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東			中央西 安芸		譲渡会の 予定	須崎	中央東		中央西	
12月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西 安芸			
1月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
				中央西	安芸		-		須崎 中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	慰霊祭 (中村)		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東	
2月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
	中央西	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-		中央東 須崎		中央西	安芸		-	中村	中央東			慰霊祭 (中央)		-	須崎	中央東		中央西		
3月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-	中村	中央東		中央西	安芸		-	須崎	中央東			中央西 安芸		-	須崎	中央東		中央西	安芸		-

※安芸便は中央東福祉保健所に收容する犬及び猫がいる場合、対応することとする。

※中村便は須崎福祉保健所と相談のうえ、確認することとする。

※薬務衛生課及び各福祉保健所から対応依頼があった場合、可能な範囲で対応することとする。

※県から緊急の出動要請があった場合は、配車以外の日であっても対応することとする。

※中村小動物管理センターについては、須崎福祉保健所の管轄地域の一部及び幡多福祉保健所管轄地域内に收容する犬及び猫がいる場合、その都度対応することとする。

※「須崎、中央東」又は「中央西、安芸」に配車予定の日程は、センターと福祉保健所が連絡を取り合い、両福祉保健所が配車必要な場合は、2台配車とする。

(該当日:7/18、8/10、9/19、10/10、11/2、11/24、12/28、1/9、2/13、3/22)

市町村別保護犬・引取犬頭数：県（R2年度～R4年度）

項目 市町村	R2年度		R3年度		R4年度	
	保護犬	引取犬	保護犬	引取犬	保護犬	引取犬
室戸市	6	0	5	0	4	0
東洋町	1	0	0	0	3	0
安芸市	28	1	11	3	16	0
奈半利町	4	0	1	0	1	0
田野町	3	0	0	0	0	0
安田町	1	1	1	0	1	0
北川村	8	547	3	0	2	0
馬路村	4	312	2	0	2	0
芸西村	8	285	0	0	1	0
南国市	5	2	11	1	11	0
香南市	8	0	9	0	7	0
香美市	13	0	12	1	17	0
本山町	2	0	0	0	0	0
大豊町	1	0	2	0	1	0
土佐町	22	0	5	0	3	1
大川村	0	0	4	1	0	0
土佐市	5	1	5	0	4	0
いの町	3	0	4	1	5	0
佐川町	1	0	0	0	0	3
越知町	0	0	0	0	0	0
仁淀川町	1	0	1	0	1	0
日高村	3	0	0	0	1	0
須崎市	6	0	10	0	4	0
中土佐町	1	0	0	0	1	0
禰原町	0	0	0	0	1	0
津野町	0	0	1	0	0	0
四万十町	1	0	0	0	0	0
四万十市	26	0	19	0	8	0
宿毛市	6	1	4	0	3	0
黒潮町	4	0	1	0	4	0
大月町	4	0	0	0	2	0
三原村	1	0	0	0	0	0
土佐清水市	2	1	3	0	1	0
合計	178	1,151	114	7	104	4

注1 保護犬に負傷犬を含む

注2 高知市分を除く

小動物管理センター関係業務実績: 県 (R2年度～R4年度)

犬の保護収容頭数

年度	項目 保健所	保護	負傷	引き取り	返還	現地返還	譲渡	
							センター	保健所
令和2年度	安芸	43	1	3	5	3	43	17
	中央東	50	2	2	20	4	42	22
	中央西	12	0	1	2	0	8	0
	須崎	7	1	0	3	1	4	1
	幡多	40	1	0	4	0	25	33
	合計	152	5	6	34	8	122	73
令和3年度	安芸	22	3	2	2	4	20	4
	中央東	36	0	0	12	8	15	5
	中央西	10	1	2	2	0	11	0
	須崎	11	1	0	0	1	11	0
	幡多	26	4	0	7	0	21	0
	合計	105	9	4	23	13	78	9
令和4年度	安芸	29	1	0	11	2	13	10
	中央東	39	0	1	12	7	12	10
	中央西	11	0	3	7	0	4	2
	須崎	6	0	0	2	1	1	0
	幡多	16	2	0	9	2	4	0
	合計	101	3	4	41	12	34	22

猫の引取り頭数

年度	センター 中央	中村	計
令和2年度	231	228	459
令和3年度	145	94	239
令和4年度	144	70	214

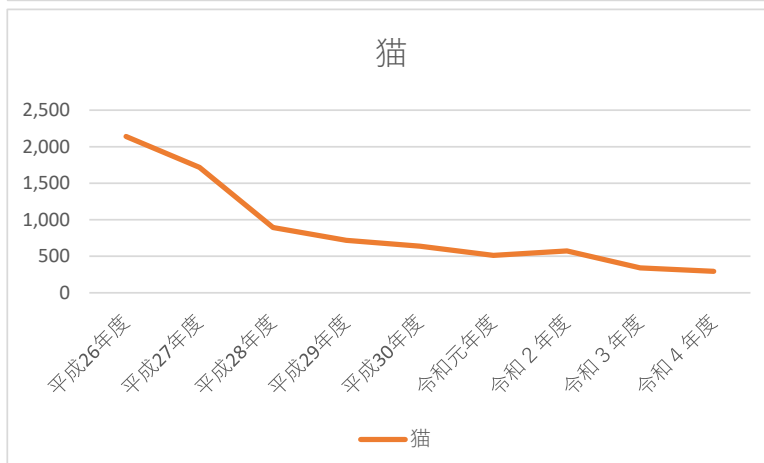
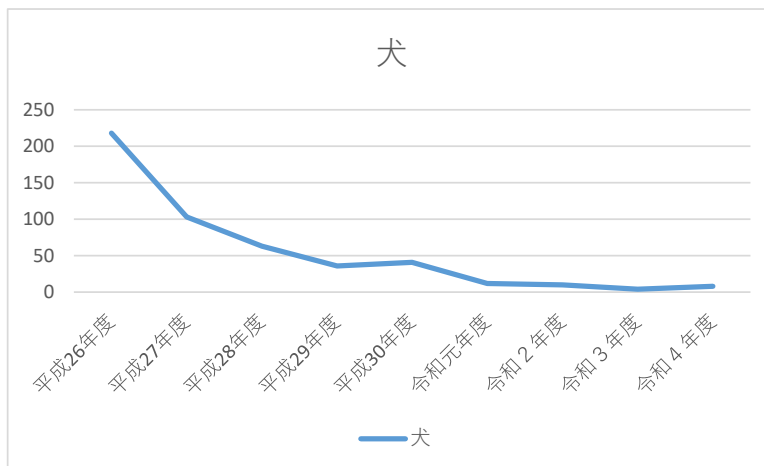
引取り犬・引取り猫頭数

年度	項目 保健所	犬		猫			
		子犬	親犬	飼い猫		飼主不明	負傷
				子猫	親猫		
令和2年度	安芸	0	2	0	0	32	4
	中央東	0	2	0	0	107	6
	中央西	0	1	0	0	44	5
	須崎	0	0	0	0	26	7
	幡多	0	2	0	0	212	16
	合計	0	7	0	0	421	38
令和3年度	安芸	0	3	0	0	30	2
	中央東	1	1	0	0	29	6
	中央西	0	1	0	0	39	2
	須崎	0	0	0	0	32	5
	幡多	0	0	0	0	77	17
	合計	1	5	0	0	207	32
令和4年度	安芸	0	0	0	0	29	2
	中央東	0	1	0	0	60	8
	中央西	0	3	0	0	20	0
	須崎	0	0	0	0	22	3
	幡多	0	0	0	0	64	6
	合計	0	4	0	0	195	19

殺処分頭数の推移: 県・高知市 (H26年度～R4年度)

	犬	猫
平成26年度	218	2,140
平成27年度	103	1,717
平成28年度	63	894
平成29年度	36	720
平成30年度	41	639
令和元年度	12	513
令和2年度	10	574
令和3年度	4	340
令和4年度	8	294

※収容中の死亡も含まれています。



保護・引取り頭数:高知市(R2年度～R4年度)

犬の引取り等収容頭数

項目 市町村名	保護	負傷	引取り			返還	譲渡
			子犬	親犬	計		
R2年度	152	5	0	7	7	42	195
R3年度	105	9	0	0	0	36	87
R4年度	101	0	0	4	4	53	56

猫の引取り等収容頭数

項目 市町村名	引取		飼い主不明	負傷
	子猫	親猫		
R2年度	0	0	421	38
R3年度	0	0	207	32
R4年度	0	0	195	19

小動物管理センター光熱水費実績使用量（令和2年度～令和元4年度3か年平均）

センター	項目	ガソリン	白灯油	炭酸ガス
中央		3,974ℓ	116ℓ	150kg
中村		1,246ℓ	0L	26kg

センター	項目	電気※	ガス	水道
中央		64,255kwh	5m ³	1,218m ³
中村		6,890kwh	6m ³	425m ³

※電気は令和3～4年度2カ年平均

電気料金の契約区分

センター	項目	契約区分
中央		業務用電力
中村		低圧電力・従量電灯A

水道の口径

センター	項目	口径
中央		30mm
中村		25mm

保護収集車走行距離

センター	車両番号	令和4年度 走行距離	令和4年度末の 走行累計距離
中央	高知880あ1125	4,846km	13,401km
中央	高知400せ7311	3,803km	58,420km
中央	高知100さ7390	4,119km	102,306km
中村	高知800さ6216	6,514km	115,595km